

令和5年度

黒石市教育委員会の事務の点検  
及び評価に関する報告書

(令和4年度事業分)

令和6年1月  
黒石市教育委員会

## ま え が き

黒石市教育委員会では、「黒石市教育大綱」に基づき、おもいやりにあふれ、誰もが安心して暮らせる共生社会の形成を願い、郷土に誇りをもち、多様性を尊重しながら、生きる力をもって主体的に新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人づくりを目指しています。

そして、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、事務が適切に実施されているか点検及び評価を行い、更に評価の客観性を確保するため、各分野に精通した学識経験者に意見を求め、報告書としてまとめております。

市民の皆様には、この報告書をご覧いただき、本市の教育と市教育委員会の取組について、少しでもご理解を深めていただければ幸いです。

今後も、皆様に信頼される教育行政を推進してまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年1月

黒石市教育委員会

### ◇ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

# 目 次

## 第1章 黒石市教育大綱

1 目標	1
2 基本的な考え方	1
3 教育施策の4つの柱	1
4 計画期間	1
5 教育施策	1

## 第2章 教育委員会活動

1 組織体制	3
(1) 教育委員	3
(2) 教育委員会組織	3
(3) 教育委員会事務分掌	4
2 委員会の活動概要	8
(1) 教育委員会会議	8
(2) その他の教育委員の活動	12

## 第3章 点検及び評価

1 教育大綱施策分野別項目事務事業一覧	14
2 令和4年度事業 教育委員会事務点検・評価表	17
1 学校教育課	17
2 指導課	31
3 社会教育課	39
4 文化スポーツ課	66

## 第4章 事務点検評価委員による意見（総評）

黒石市教育委員会事務点検評価委員長 中村 康	83
黒石市教育委員会事務点検評価委員 田中 淳子	85
黒石市教育委員会事務点検評価委員 鈴木 正人	86

# 第1章 黒石市教育大綱

平成31年4月1日改定  
(令和3年4月27日一部改定)

## 1 目標

心豊かな人を育てるまち黒石

## 2 基本的な考え方

おもいやりにあふれ、誰もが安心して暮らせる共生社会の形成を願い、郷土に誇りをもち、多様性を尊重しながら、生きる力をもって主体的に新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人づくりを目指します。

## 3 教育施策の4つの柱

- (1) 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。
- (2) 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努めます。
- (3) 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。
- (4) 心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。

## 4 計画期間

2019（平成31）年4月1日から2023年3月まで

## 5 教育施策

- |  |
|--|
| ① 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。 |
|--|

### 【最重要項目】

#### ◆ 確かな学力と豊かな人間性の育成

子どもたちが新しい時代を主体的に切り拓いていくための学力を育成するとともに、よりよい人間関係を築き、楽しく充実した学校生活を送ることができるよう相談・支援体制の充実に努めます。

#### ◆ 小・中9年間を見通した教育システムの推進

現在まで取り組んできた中学校学区ごとの小・中連携事業を継続しながら、本市にあった小・中一貫教育の構築を目指して研究を推進していきます。

#### ◆ 時代に即した教育活動の実践と安心・安全な学校教育環境の整備

情報活用能力と国際的な視野を持つ子どもたちの育成のため、ICT教育の推進と国際理解教育・外国語教育の充実に努めるとともに、その基盤となる安心で安全な教育環境の整備を進めていきます。

② 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努めます。

【最重要項目】

- ◆ 学校・家庭・地域の協働による人材育成と持続可能な自立した地域づくりの推進  
学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、連携・協働し、未来を担う子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成していくとともに、魅力ある地域コミュニティ形成に向けて、地域住民自らが地域課題に取り組む解決していく住民主体のまちづくりを推進します。
- ◆ 生涯を通じた学びと社会参加の推進  
子どもから高齢者まで多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報の提供、学習相談の充実等、市民の生涯を通じた学びの環境整備を推進します。

③ 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。

【最重要項目】

- ◆ 文化財の保存と活用  
国の文化財である高橋家住宅や鳴海氏庭園、中町伝統的建造物群保存地区をはじめとした市内の文化財を保存・活用し、市民の文化財保護意識の高揚を図ります。
- ◆ 歴史と文化の継承  
市民が黒石の歴史や文化に対する知識を深めることで、郷土に対して愛着と誇りを持ち後世に継承されるよう努めます。
- ◆ 芸術文化活動の支援  
市民の芸術文化活動を支援するほか、芸術文化団体の指導者の育成と確保に努めるなど、感性と創造性を高める芸術文化の環境整備に努めます。

④ 心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。

【最重要項目】

- ◆ 一市民一スポーツの推進  
子どもから高齢者まで、全ての市民に対し、スポーツを通じた健康づくりを促進する取組を行いながら、健康長寿の実現を目指します。
- ◆ スポーツ施設の管理運営  
運動公園やスポカルイン黒石などのスポーツ施設の効果的かつ効率的な管理運営や学校施設開放事業を積極的に推進し、市民の健康増進に努めます。
- ◆ 健康教育の充実  
生涯にわたって健康を維持していこうとする意識の向上と具体的な方法を身に付ける取組を充実させるよう指導・助言していきます。

## 第 2 章 教育委員会活動

### 1 組織体制

#### (1) 教育委員

令和 4 年 11 月 21 日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	山 内 孝 行	R4. 11. 21－R7. 11. 20（3期）	
委 員 (職務代理者)	宇 野 元 雄	R2. 11. 21－R6. 11. 20（2期）	
委 員	永 川 信 子	R4. 4. 1－R8. 3. 31（2期）	
委 員	後 藤 耕 谷	H30. 12. 24－R4. 12. 23（1期）	
委 員	柿 崎 博	R元. 11. 21－R5. 11. 20（1期）	

#### (2) 教育委員会組織

事 務 局	学 校 教 育 課	総務係、学務係
	指 導 課	
	社 会 教 育 課	社会教育係、地域支援係、図書館係
	文化スポーツ課	文化スポーツ係、文化財係
教 育 機 関	小 学 校（4校）	黒石小学校、六郷小学校、東英小学校、黒石東小学校
	中 学 校（2校）	黒石中学校、中郷中学校
	教 育 研 究 所	
	公 民 館（10館）	黒石公民館、中郷公民館、六郷公民館、山形公民館、 浅瀬石公民館、東公民館、中部公民館、牡丹平公民館、 追子野木公民館、上十川公民館
	市 立 図 書 館	
	ほるぷ子ども館	
委 任 機 関	市民文化会館（休館）、スポカルイン黒石、西部地区センター、青少年相談センター、スポーツ交流センター、武道場、農村環境改善センター、運動公園 園有料都市公園施設	

### (3) 教育委員会事務分掌

#### 学校教育課

##### 総務係

- ・教育委員会の会議に関すること。
- ・教育委員の学校訪問に関すること。
- ・教育委員の庶務に関すること。
- ・規則及び規程の制定、改廃及び公布に関すること。
- ・公印の制定、改廃及び保管に関すること。
- ・職員(県費負担教職員を除く。)の任免その他の人事に関すること。
- ・教育行政についての総合的企画及び実施の調整に関すること。
- ・予算及び決算の総括に関すること。
- ・文書の収受に関すること。
- ・課が所管する基金に関すること。
- ・教育委員会事務点検評価に関すること。
- ・市立学校に係る財産の管理に関すること。
- ・市立学校の施設の営繕及び保全に関すること。
- ・市立学校の管理備品の整備に関すること。
- ・市立学校の施設の建築等に関すること。
- ・市立小学校及び中学校施設等の使用許可に関すること。
- ・市立学校の公有財産の取得及び用途廃止等に関すること。
- ・事務局内各課及び学校その他の教育機関との連絡調整に関すること。
- ・他の課に属しない事務に関すること。
- ・課の庶務に関すること。

##### 学務係

- ・市立学校の設置及び廃止に関すること。
- ・区域外児童及び生徒の教育事務委託に関すること。
- ・通学区域に関すること。
- ・学級編制に関すること。
- ・児童、生徒及び幼児の就学並びに入学及び転学に関すること。
- ・教科用図書の給付及び給与に関すること。
- ・教材及び教具の整備等に関すること。
- ・就学援助及び特別支援教育就学奨励に関すること。

- ・ 県費負担教職員(以下「教職員」という。)の服務その他の人事に関する事。
- ・ 学校保健活動に関する事。
- ・ 学校給食に関する事。
- ・ 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- ・ 私立幼稚園の就園奨励に関する事。
- ・ 教育支援委員会に関する事。
- ・ 市立小学校及び中学校の適正配置に関する事。
- ・ その他学務に関する事。

#### 指導課

- ・ 教育課程の編成、実施管理及び評価に関する事。
- ・ 学習指導、生徒指導及び進路指導等学校教育に係る指導に関する事。
- ・ 教職員の研修に関する事。
- ・ 研究発表会及び研究助成に関する事。
- ・ 教科用図書採択に関する事。
- ・ 教科用図書及びその他の教材の取扱いに関する事。
- ・ 学校行事及び学校の休業に関する事。
- ・ 児童生徒の事故に関する事。
- ・ 教育研究団体の育成に関する事。
- ・ 幼稚園、小学校及び中学校の連携に関する事。
- ・ 幼稚園教育に係る専門的事項の指導に関する事。
- ・ 教育相談及び学習適応指導教室に関する事。
- ・ 外国語指導助手に係る事務及び活用に関する事。
- ・ 中学生海外派遣事業に関する事。

#### 社会教育課

##### 社会教育係

- ・ 社会教育行政の方針・計画の策定に関する事。
- ・ 社会教育委員に関する事。

- ・家庭教育の推進に関すること。
- ・成人教育に係る講座及び研修会に関すること。
- ・実年式に関すること。
- ・青少年育成に係る講座及び研修会に関すること。
- ・成人式に関すること。
- ・青少年団体の育成に関すること。
- ・高校生ボランティア活動及び同表彰審査会に関すること。
- ・市子ども会育成連合会に関すること。
- ・青少年相談センターに関すること。
- ・青少年の健全育成に関すること。
- ・青少年の海外派遣に関すること。
- ・市民文化会館に関すること。

#### 地域支援係

- ・コミュニティ活動の支援に関すること。
- ・学校教育・社会教育の連携推進に関すること。
- ・社会教育施設の整備計画等に関すること。
- ・公民館の指定管理及び運営に関すること。
- ・農村環境改善センター・北地区小体育館・西部地区センターの指定管理及び運営に関すること。
- ・ほるぷ子ども館に関すること。
- ・地区連絡協議会・市連合PTAの支援及び助言並びに連絡調整に関すること。
- ・市連合婦人会及び婦人会館に関すること。
- ・生涯学習に関すること。
- ・課の庶務に関すること。
- ・その他社会教育に関すること。

#### 図書館係

- ・市立図書館の管理運営に関すること。
- ・蔵書の管理に関すること。
- ・図書館運営計画及び子ども読書活動推進計画に関すること。
- ・読書活動の推進、図書団体及び図書ボランティアに関すること。
- ・視聴覚教育に関すること。
- ・図書館建設整備基金に関すること。

## 文化スポーツ課

### 文化スポーツ係

- ・文化及び芸術の振興並びに団体育成に関すること。
- ・文化賞等及び同受賞者審議会に関すること。
- ・生涯スポーツの振興に関すること。
- ・スポカルイン黒石に関すること。
- ・スポーツ交流センターに関すること。
- ・黒石運動公園有料都市公園施設に関すること。
- ・市立武道場に関すること。
- ・スポーツ行事の実施及び奨励に関すること。
- ・スポーツ団体の育成指導及び連絡調整に関すること。
- ・スポーツ賞等及び同受賞者審議会に関すること。
- ・スポーツ推進委員に関すること。
- ・学校体育施設の開放に関すること。
- ・その他文化、芸術及びスポーツに関すること。
- ・課の庶務に関すること。

### 文化財係

- ・文化財の保護及び活用に関すること。
- ・文化財の調査及び報告に関すること。
- ・文化財の指定及び解除に関すること。
- ・文化財保護審議会に関すること。
- ・金平成園（澤成園）に関すること。
- ・伝統芸能の保存及び育成に関すること。
- ・伝統的建造物群保存地区の保存及び活用に関すること。
- ・歴史的景観形成地区の修景及び保存に関すること。
- ・歴史的景観保存審議会に関すること。
- ・市史その他歴史に関する刊行物の編さんに必要な資料の収集、整理及び保管並びに調査に関すること。
- ・その他文化財に関すること。

## 2 委員会の活動概要

### (1) 教育委員会会議

会議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
第1回 定例会	議案第1号	黒石市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書について	可決	R4.1.27
	議案第2号	令和4年度黒石市学校教育指導の方針と重点について	可決	
	議案第3号	令和3年度黒石市高校生ボランティア活動賞受賞者の決定について	可決	
	議案第4号	令和3年度黒石市スポーツ賞等受賞者の決定について	可決	
	議案第5号	令和3年度黒石市文化功労賞等受賞者の決定について	可決	
	議案第6号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
第1回 臨時会	議案第7号	県費負担教職員の任免の内申について	可決	R4.2.16
第2回 定例会	議案第8号	黒石市立図書館運営計画及び第3次黒石市子ども読書活動推進計画について	可決	R4.2.24
	報告第1号	臨時代理した事務の報告について（令和4年第1回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について）	報告	
第2回 臨時会	議案第9号	令和4年度黒石市教育委員会の課長級以上の職員の任免について	可決	R4.3.23
第3回 定例会	議案第10号	黒石市教育委員会会計年度任用職員任用規則の制定について	可決	R4.3.29
	議案第11号	教育委員会が所管する行政手続等における押印の取扱いの見直しに伴う関係規則の整備に関する規則制定について	可決	
	議案第12号	黒石市教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部改正について	可決	
	議案第13号	黒石市教育委員会公印規則の一部改正について	可決	
	議案第14号	黒石市立公民館条例施行規則の一部改正について	可決	
	議案第15号	黒石市スポーツ賞等表彰条例施行規則の一部改正について	可決	
	議案第16号	スポカルイン黒石図書コーナー利用及び図書貸出規則及び黒石市教育委員会図書管理嘱託員設置規則の廃止について	可決	
	議案第17号	教育委員会が所管する行政手続等における押印の取扱いの見直しに伴う関係告示の整備に関する告示について	可決	
	議案第18号	黒石市特別支援教育支援員配置事業実施要綱の制定について	可決	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 19 号	黒石市立黒石東小学校地域・学校連携施設開放要綱の廃止について	可決	
	議案第 20 号	黒石市教育委員会専決代決規程の一部改正について	可決	
	議案第 21 号	黒石市立小学校及び中学校の職員の服務等に関する規程の一部改正について	可決	
	議案第 22 号	黒石市立小学校及び中学校の宿日直代行員設置規程の廃止について	可決	
	議案第 23 号	黒石市青少年相談センター専任指導員服務規程の廃止について	可決	
	議案第 24 号	黒石市立学校職員健康管理医の委嘱について	可決	
	議案第 25 号	黒石市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可決	
	議案第 26 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 27 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 28 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 29 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 30 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 31 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 32 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 33 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 34 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 35 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 36 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 37 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 38 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 39 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 40 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 41 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 42 号	黒石市歴史的景観保存審議会委員の委嘱について	可決	
第 4 回 定例会	議案第 43 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	R 4. 4. 26
	議案第 44 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 45 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
第 5 回 定例会	議案第 46 号	黒石市教育委員会教育長の職務に専念する義務の免除に関する規則の一部改正について	可決	R 4. 5. 27

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 47 号	黒石市教育支援委員会委員の委嘱について	可決	
	議案第 48 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 49 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 50 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 51 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 52 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	報告第 2 号	臨時代理した事務の報告について（令和 4 年第 2 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について）	報告	
第 6 回 定例会	報告第 3 号	臨時代理した事務の報告について（黒石市立図書館条例施行規則の制定について）	報告	R 4. 6. 28
	議案第 53 号	黒石市教育委員会公印規則の一部改正について	可決	
	議案第 54 号	黒石市教育委員会会計年度任用職員任用規則の一部改正について	可決	
	議案第 55 号	黒石市教育委員会事務局職員の勤務時間等の特例に関する規程制定について	可決	
	議案第 56 号	黒石市教育委員会文書取扱規程の一部改正について	可決	
	議案第 57 号	黒石市教育委員会専決代決規程の一部改正について	可決	
	議案第 58 号	黒石市UP する先生配置事業実施要綱の制定について	可決	
	議案第 59 号	黒石市教育委員会事務点検評価委員会委員の委嘱について	可決	
	議案第 60 号	黒石市教育委員会事務点検評価委員会委員の委嘱について	可決	
	議案第 61 号	黒石市教育委員会事務点検評価委員会委員の委嘱について	可決	
	議案第 62 号	黒石市立学校薬剤師の委嘱について	可決	
	議案第 63 号	教育長の職務に専念する義務の免除の承認について	可決	
	議案第 64 号	黒石市立図書館長の任命について	可決	
	議案第 65 号	令和 4 年度黒石市教育委員会の課長級以上の職員の任免について	可決	
第 7 回 定例会	報告第 4 号	臨時代理した事務の報告について（黒石市学校歯科医の委嘱について）	可決	R 4. 7. 27
第 8 回 定例会	議案第 66 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	R 4. 8. 29
	議案第 67 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
	報告第 5 号	臨時代理した事務の報告について（令和 4 年第 3 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見につ	報告	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
		いて)		
第 9 回 定例会	議案第 68 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員会規則の一部改正 について	可決	R 4. 9. 28
	議案第 69 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 70 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 71 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 72 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 73 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 74 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 75 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 76 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 77 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 78 号	黒石市スポーツ推進計画策定委員の委嘱について	可決	
	議案第 79 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その 他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
第 10 回 定例会	議案第 80 号	教育長の職務に専念する義務の免除の承認について	可決	R 4. 10. 27
	議案第 81 号	黒石市立図書館長の任命について	可決	
第 11 回 定例会	報告第 6 号	臨時代理した事務の報告について(令和 4 年第 4 回黒 石市議会定例会に提出する議案に対する意見につい て)	報告	R 4. 11. 28
	議案第 82 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱につ いて	可決	
	議案第 83 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 84 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 85 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 86 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 87 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 88 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 89 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	
	議案第 90 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱につい て	可決	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 91 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 92 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 93 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 94 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
第 12 回 定例会	議案第 95 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	R 4. 12. 26

(2) その他の教育委員の活動

年	月	活 動 内 容
令和4年	6月	市立学校訪問（小学校4校・中学校2校）
	12月	実年式
令和5年	1月	二十歳の集い
	2月	黒石市文化・スポーツ賞等授与式 第1回 総合教育会議
	3月	市立学校卒業式 第2回 総合教育会議

### 第3章 点検及び評価

#### 1 点検・評価

黒石市教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、その権限に属する事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行いました。

#### 2 学識経験者の知見の活用

点検・評価の客観性を確保するため、事務点検評価委員会を開催し、教育に関し学識を有する評価委員3名からご意見をいただき、これを参考に点検・評価の実施と報告書の作成を行いました。

#### 3 点検及び評価方法

##### 〔予算欄〕

当 初 令和4年度の当初予算額

決 算 令和4年度の決算額

予算執行率 予算執行率(%) = ( 決算 ÷ 当初 ) × 100 ※小数点第2位を四捨五入

##### 〔事業計画欄〕

令和4年度当初予算要求時の事業計画

##### 〔事業実績欄〕

令和4年度事業計画に対しての実績

##### 〔評価欄〕

令和4年度の事業実績について内部評価した結果を掲載。評価値は、次の基準による。

S = 期待以上の成果があった。

A = 期待どおり達成できた。

B = 事業はおおむね達成できたが、更なる向上を目指す余地がある。

C = 事業の一部見直し又は手法に関する改善が必要。

D = 事業廃止を含めた事業全体の見直しが必要。

※ 予算執行率は、予算ベースでの事業の実施状況を把握するものであり、「予算執行率 = 事業の達成率」ではありません。

##### 〔評価理由〕

評価値の選択理由を掲載

##### 〔今後の取組欄〕

評価値がA以上の場合、今後の意気込み、課題等

評価値がB以下の場合、A以上にならなかった理由（問題点や検討等）を掲載

# 1 教育大綱施策分野別項目事務事業一覧

施策分野					
(1) 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む 学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。					
教育施策 【最重要項目】		① 確かな学力と豊かな人間性の育成 ② 小・中9年間を見通した教育システムの推進 ③ 時代に即した教育活動の実践と安心・安全な学校教育環境の整備			
No.	最重要項目	事業名	自己評価	評価担当課	頁
1		教育委員会事業	A	学校教育課	17
2		総務管理事業	A	学校教育課	17
3	①	教育支援委員会事業	A	学校教育課	18
4		就学前児童事業	A	学校教育課	19
5		教職員管理事業	B	学校教育課	19
6	③	事務局管理事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	20
7		校務情報化整備事業（小学校・中学校）	B	学校教育課	21
8	③	給食事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	22
9		健康管理事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	24
10	③	児童・生徒送迎事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	25
11	①	特別支援教育支援員配置事業 （小学校・中学校）	A	学校教育課	26
12		事務局振興事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	27
13	①	就学援助事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	28
14		大会派遣事業（中学校）	A	学校教育課	29
15		小学校・中学校予算配分事業	A	学校教育課	29
16	①	算数・数学UPる先生事業	A	指導課	31
17	①	やる気「UPる」塾事業	A	指導課	32
18	①	外国語指導助手事業	A	指導課	32
19		教育相談・学習適応指導教室事業	A	指導課	33
20		進路指導対策事業	A	指導課	34
21	①	黒石市英語活用力向上事業	B	指導課	35
22		指導課事務事業	A	指導課	36
23	②	いじめ・不登校問題対策事業	A	指導課	37
24		教育研究所事業	A	指導課	38
(2) 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで 住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努めます。					

<b>教育施策</b> <b>【最重要項目】</b>		① 学校・家庭・地域の協働による人材育成と持続可能な自立した地域づくりの推進 ② 生涯を通じた学びと社会参加の推進			
25		農村環境改善センター管理事業	A	社会教育課	39
26	①	農村環境改善センター管理運営事業	A	社会教育課	39
27		社会教育関係業務	A	社会教育課	39
28	②	成人教育事業	A	社会教育課	42
29	②	家庭教育事業	A	社会教育課	44
30	①	地域力向上事業	A	社会教育課	46
31	①	地域学校協働活動推進事業	A	社会教育課	47
32		公民館関係業務	A	社会教育課	48
33	①	各公民館管理運営事業	A	社会教育課	51
34	①	追子野木公民館管理運営事業	A	社会教育課	53
35		黒石ほるぷ子ども館費	A	社会教育課	53
36	②	青少年教育事業	A	社会教育課	55
37	②	未来を担うリーダー養成研修会事業	A	社会教育課	56
38		魅力ある子ども会の体制づくり事業	A	社会教育課	58
39		市民文化会館運営事業	A	社会教育課	59
40		青少年相談センター事業	A	社会教育課	60
41	①	西部地区センター管理運営事業	A	社会教育課	61
42	②	図書館運営事業	A	社会教育課	61
43	②	図書館利活用促進事業	A	社会教育課	64
<b>(3) 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と 地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。</b>					
<b>教育施策</b> <b>【最重要項目】</b>		① 文化財の保存と活用 ② 歴史と文化の継承 ③ 芸術文化活動の支援			
44	①	伝統的建造物群保存地区基盤強化事業	A	文化スポーツ課	66
45	①	伝統的建造物群保存地区保存活用事業	A	文化スポーツ課	66
46	①	国指定文化財管理事業	A	文化スポーツ課	67
47	①	市指定文化財保存活用事業	A	文化スポーツ課	68
48	②	歴史講座事業	A	文化スポーツ課	69
49	①	歴史的景観保存審議会事業	—	文化スポーツ課	69
50	①	文化財保護審議会事業	—	文化スポーツ課	70
51	①	松の湯交流館黒松管理事業	A	文化スポーツ課	70
52	③	文化賞等授与事業	A	文化スポーツ課	70
53	③	黒石少年少女合唱団育成事業	A	文化スポーツ課	71
54	③	黒石市文化祭補助金事業	—	文化スポーツ課	72

	55	③	文化振興事業	A	文化スポーツ課	72
	56	③	黒石市子ども美術館（仮称）整備事業	A	文化スポーツ課	72
<p><b>（４）心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。</b></p>						
	<b>教育施策</b> <b>【最重要項目】</b>		① 一市民スポーツの推進 ② スポーツ施設の管理運営 ③ 健康教育の充実			
	57	①	スポーツ賞等授与事業	A	文化スポーツ課	73
	58	①	文化財・景観資産めぐりウォーキング事業	B	文化スポーツ課	74
	59	①	スポーツ教室事業	A	文化スポーツ課	74
	60	①	スポーツ推進委員会事業	A	文化スポーツ課	74
	61	①	青森県民駅伝競走大会事業	A	文化スポーツ課	75
	62	①	学校施設開放事業	A	文化スポーツ課	75
	63	①	青森県民体育大会事業	—	文化スポーツ課	76
	64	①	スポーツ振興事業	A	文化スポーツ課	76
	65	①	市民運動会事業	—	文化スポーツ課	77
	66	②	市体育施設指定管理事業	A	文化スポーツ課	78
	67	②	スポカルイン黒石管理事業	A	文化スポーツ課	79
	68	②	運動公園有料施設管理事業	A	文化スポーツ課	79
	69	②	スポーツ交流センター管理事業	A	文化スポーツ課	80
	70	②	武道場管理事業	A	文化スポーツ課	80
	71	①	黒石市スポーツ推進計画策定事業	A	文化スポーツ課	81
	72	①	第80回国民スポーツ大会バドミントン競技会事業	A	文化スポーツ課	81

## 2 令和4年度事業 教育委員会事務点検・評価表

### 1 学校教育課

事業名	1	教育委員会事業	【継続】
予算	当初	2,540千円	決算 2,503千円 予算執行率 98.5%
事業計画	① 教育委員の報酬及び費用弁償の管理 ② 教育委員会会議、学校訪問等に伴う事務及び経費の管理		
事業実績	① 教育委員の報酬及び費用弁償の管理 ・委員報酬（4名×12か月） 2,064,000円 ・費用弁償 11,655円 ② 教育委員会会議、学校訪問等に伴う事務及び経費の管理 ・消耗品費 20,736円 ・通信運搬費 8,000円 ・南地方市町村教育委員会連絡協議会負担金 397,700円		
自己評価	A		
評価理由	教育委員の報酬及び費用弁償、負担金等の支出は、支払計画に沿って適正に管理し、教育委員会会議（定例会及び臨時会）や学校訪問等を日程に沿って遅滞なく行うことができた。		
今後の取組	今後も適切に事業を行っていく。		

事業名	2	総務管理事業	【継続】
予算	当初	27,024千円	決算 37,739千円 予算執行率 139.6%
事業計画	① 教育委員会事務点検評価に関する事務及び経費の管理 ② 学校教育課職員の人件費の管理 ③ 教育委員会事務局共通の事務及び経費の管理 ④ 課が所管する基金の管理		
事業実績	① 教育委員会事務点検評価に関する事務及び経費の管理（計3回開催） ・委員報酬 42,000円 ② 学校教育課職員の人件費の管理 ・時間外勤務手当 2,969,436円 ・事務員報酬及び社会保険料等 1,830,188円 ・普通旅費（教育長会議出席等） 108,177円 ③ 教育委員会事務局共通の事務及び経費の管理 ・消耗品費（用紙類、教育関係法規等追録、清掃用品等） 2,218,970円 ・燃料費（ガソリン、灯油等） 1,182,239円 ・食糧費（お茶代） 970円		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費（水道料及び電気料） 11,339,473円</li> <li>・修繕料（除雪機） 27,720円</li> <li>・通信運搬費（電話料、郵送料） 214,667円</li> <li>・手数料（公有建物災害共済） 51,040円</li> <li>・保険料（公有建物災害共済） 1,415,558円</li> <li>・委託料（教育施設廃棄物収集運搬業務等） 2,454,804円</li> <li>・賃借料（複写機、公用車等） 471,917円</li> <li>・負担金（全国都市教育長協議会負担金等） 38,700円</li> <li>・補助金（南地方中学校体育連盟等） 112,000円</li> </ul> <p>④ 課が所管する基金の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立学校教育環境整備基金積立金 10,626,132円 寄附 992件（令和3年度 514件）</li> <li>・市立学校施設整備基金積立金 1,588,006円</li> </ul> <p>※ 執行率について ふるさと納税寄附金を市立学校教育環境整備基金へ積立てたことにより執行率が増えた。</p>
自己評価	A
評価理由	教育委員会事務局各課と連携しながら、遅滞なく事務及び経費の管理を行うことができた。
今後の取組	市立学校教育環境整備基金の利用用途については、今後も検討し、適切に事業を行っていく。

事業名	3	教育支援委員会事業	（最重要項目①）【継続】			
予算	当初	389千円	決算	360千円	予算執行率	92.5%
事業計画	① 教育支援委員の報酬及び費用弁償の管理 ② 委員会活動に伴う事務及び経費の管理					
事業実績	総合診断依頼 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前児童 18件</li> <li>・小学校在籍児童 15件</li> <li>・中学校在籍生徒 1件</li> </ul> ① 教育支援委員の報酬及び費用弁償の管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門員による調査 27件</li> <li>・専門員会議 6回（専門員15名） 27件</li> <li>・教育支援委員会 6回（委員13名） 27件</li> </ul> <div style="margin-left: 40px;">報酬 40,500円</div> <div style="margin-left: 40px;">費用弁償 36,149円</div> ② 委員会活動に伴う事務及び経費の管理					

	消耗品費（検査用紙、記録用紙） 郵送料(切手) 手数料（診断書料等）	85,800円 10,786円 186,038円
自己評価	A	
評価理由	教育支援委員会の専門的審議を経て、適正な就学先を検討するとともに保護者に対してきめ細やかな就学相談を実施し、適切な就学先の決定を行った。	
今後の取組	児童生徒の適切な就学先を検討するための専門的審議や、保護者に対するきめ細やかな就学相談等を実施できるよう、適切に業務を進めていく。	

事業名	4	就学前児童事業	【継続】			
予算	当初	760千円	決算	641千円	予算執行率	84.3%
事業計画	① 就学前児童を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理					
事業実績	① 就学前児童を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 ・新入学児童の健康診断を小学校4校で実施（11月） 医師報酬 280,000円 消耗品費（新入学児童安全帽の購入等） 201,030円 郵送料（保護者通知、健診器具） 39,941円 委託料（オージオメーター校正検査） 68,200円 賃借料（医師送迎、健診器具） 51,430円					
自己評価	A					
評価理由	学校保健安全法に基づき適切に実施することができた。					
今後の取組	今後も学校保健安全法に基づき適切に事業を行っていく。					

事業名	5	教職員管理事業	【継続】			
予算	当初	272千円	決算	272千円	予算執行率	100%
事業計画	① 健康管理医に関する事務及び経費の管理 ② 教職員に関する事務及び管理					
事業実績	① 健康管理医に関する事務及び経費の管理 健康管理医報酬 262,000円 ② 教職員に関する事務及び管理 印刷製本費 9,900円					
自己評価	B					
評価理由	黒石市立学校職員安全衛生管理規程に基づき、教職員の安全、衛生及び健康管理に寄与することができたが、学校における働き方改革を進めるにあたって					

	は、多忙化解消に向けて、業務量の適切な管理や勤務時間の正確な把握など、更なる改善を目指す余地がある。
今後の取組	今後も黒石市立学校職員安全衛生管理規程に基づき適切に事業を行うとともに、各校の管理職と連携し、業務量の適切な管理や勤務時間の正確な把握に努めていく。

事業名	6	事務局管理事業（小学校・中学校）	（最重要項目③）【継続】																													
予算	当初	小161,214千円 中 38,602千円	決算	小162,210千円 中 39,485千円																												
			予算執行率	小100.6% 中102.3%																												
事業計画	① 学校運営に必要な事務及び経費の管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能主事及び用務員の配置</li> <li>・燃料費、電気料、水道料、電話料等の管理</li> <li>・施設等の修繕及び工事</li> <li>・学校警備等の委託</li> <li>・複写機等のリース</li> <li>・学校管理備品の購入</li> </ul>																															
事業実績	① 学校運営に必要な事務及び経費の管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能主事及び用務員の配置             <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">小学校 4校</td> <td style="padding-left: 20px;">技能主事 3名</td> <td style="padding-left: 20px;">用務員 4名</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">技能主事（時間外勤務手当）</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">157,104円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">用務員（給料、社会保険料、通勤手当等）</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">7,218,710円</td> </tr> </table> </li> <li>・燃料費、電気料、水道料、電話料等の管理             <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">燃料費（灯油、ガス等）</td> <td style="text-align: right;">13,212,533円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">光熱水費（電気料、水道料）</td> <td style="text-align: right;">44,530,162円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他（電話料等）</td> <td style="text-align: right;">1,168,414円</td> </tr> </table> </li> <li>・施設等の修繕及び工事             <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">修繕 32件（照明設備修繕等）</td> <td style="text-align: right;">3,174,028円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工事 9件（六郷小屋上防水改修工事等）</td> <td style="text-align: right;">73,713,200円</td> </tr> </table> </li> <li>・学校警備等の委託             <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械警備</td> <td style="text-align: right;">2,577,960円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">保守点検等委託料</td> <td style="text-align: right;">9,353,810円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-left: 20px;">（消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、浄化槽清掃維持管理業務、エレベーター保守点検業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、特別清掃業務等）</td> </tr> </table> </li> <li>・複写機等のリース <span style="float: right;">2,917,582円</span></li> <li>・学校管理備品の購入（机・椅子等） <span style="float: right;">4,141,819円</span></li> </ul>				小学校 4校	技能主事 3名	用務員 4名		技能主事（時間外勤務手当）			157,104円	用務員（給料、社会保険料、通勤手当等）			7,218,710円	燃料費（灯油、ガス等）	13,212,533円	光熱水費（電気料、水道料）	44,530,162円	その他（電話料等）	1,168,414円	修繕 32件（照明設備修繕等）	3,174,028円	工事 9件（六郷小屋上防水改修工事等）	73,713,200円	機械警備	2,577,960円	保守点検等委託料	9,353,810円	（消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、浄化槽清掃維持管理業務、エレベーター保守点検業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、特別清掃業務等）	
小学校 4校	技能主事 3名	用務員 4名																														
技能主事（時間外勤務手当）			157,104円																													
用務員（給料、社会保険料、通勤手当等）			7,218,710円																													
燃料費（灯油、ガス等）	13,212,533円																															
光熱水費（電気料、水道料）	44,530,162円																															
その他（電話料等）	1,168,414円																															
修繕 32件（照明設備修繕等）	3,174,028円																															
工事 9件（六郷小屋上防水改修工事等）	73,713,200円																															
機械警備	2,577,960円																															
保守点検等委託料	9,353,810円																															
（消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、浄化槽清掃維持管理業務、エレベーター保守点検業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、特別清掃業務等）																																

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刈払機取扱作業従事者安全教育受講料 44,500円</li> <li>・技能主事及び用務員の配置  中学校 2校 技能主事 1名 用務員 3名  技能主事（時間外勤務手当） 56,012円  用務員（給料、社会保険料、通勤手当等） 5,907,180円</li> <li>・燃料費、電気料、水道料、電話料等の管理  燃料費（灯油等） 6,480,926円  光熱水費（電気料、水道料） 16,995,221円  その他（電話料等） 603,984円</li> <li>・施設等の修繕及び工事  修繕 12件（建具修繕等） 952,292円  工事 3件（玄関階段タイル改修工事等） 1,199,000円</li> <li>・学校警備等の委託  機械警備 1,197,240円  保守点検等委託料 4,245,656円  （消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、特別清掃業務等）</li> <li>・複写機等のリース 1,537,725円</li> <li>・学校管理備品の購入（断裁機等） 273,680円</li> <li>・刈払機取扱作業従事者安全教育受講料 35,600円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な修繕・工事部分は補正予算で対応し、学校の維持管理に必要な事務及び予算の執行を滞りなく行うことができた。
今後の取組	小中学校とも、修繕・工事部分に優先順位をつけながら、今後も随時、計画的に学校の教育環境を整備していく。

事業名	7	校務情報化整備事業（小学校・中学校）			【継続】
予算	当初	小 4,205千円 中 426千円	決算	小 4,121千円 中 291千円	予算執行率 小98.0% 中68.3%
事業計画	① 校務の情報化を推進するための環境整備 ・ライセンス等の管理 ・校務用パソコンの購入（小学校）				
事業実績	①校務の情報化を推進するための環境整備 小学校 ・ライセンス等の管理				

	<p>通信運搬費（プロバイダー使用料） 87,120円</p> <p>使用料（セキュリティソフトライセンス、メール配信システム、図書管理ソフトサポート） 289,300円</p> <p>・校務用パソコンの購入</p> <p>備品購入費（六郷小校務用パソコン、インクジェットプリンター、液晶ディスプレイ） 3,743,740円</p> <p>中学校</p> <p>・ライセンス等の管理</p> <p>通信運搬費（プロバイダー使用料） 43,560円</p> <p>使用料（セキュリティソフトライセンス、メール配信システム、図書管理ソフトサポート） 148,500円</p> <p>備品購入費（モノクロレーザープリンター） 98,780円</p> <p>※ 執行率について</p> <p>中学校において、職員室のプリンターを購入予定であったが、業務に支障が出ない範囲で配置台数を見直し、購入を見送ったため執行額が減少した。</p>
自己評価	B
評価理由	校務の情報化を推進するため、内容を精査した上で環境整備が図られたものの、校務支援システムの導入検討など、更なる向上を目指す余地がある。
今後の取組	教育活動の質の向上のため、教員が効率的な校務処理が行えるよう、精査した上で環境整備を進めていく。

事業名	8	給食事業（小学校・中学校）（最重要項目③）【継続】・【新規】				
予算	当初	小133,547千円 中 7,691千円	決算	小131,653千円 中 6,199千円	予算執行率	小98.6% 中80.6%
事業計画	<p>① 自校式・親子式給食実施</p> <p>② 給食実施校へ栄養士及び給食員の配置</p> <p>③ 栄養士及び給食員の育成</p> <p>④ 給食関係者の各種検査</p> <p>⑤ 給食施設の管理</p> <p>⑥ 給食用備品の購入</p> <p>⑦ 中学校完全給食実施に向けた調査研究</p>					
事業実績	<p>① 自校式・親子式給食実施</p> <p>小学校</p> <p>・賄材料費（食材・牛乳） 81,850,103円</p> <p>（非常食） 426,816円</p>					

中学校			
・賄材料費（牛乳）			5,374,235円
(給食延提供数)			
黒石小学校	192日	107,623食	
黒石東小学校	196日	119,873食	
東英小学校	190日	15,194食	
六郷小学校	186日	33,445食	
計		276,135食	
(学校給食費の徴収管理)			
小学校			
・印刷製本費			62,700円
・支払督促印紙代			1,000円
・支払督促切手代			9,423円
・学校給食費口座振替手数料			131,853円
中学校			
・学校給食費口座振替手数料			10,260円
	(調定額)	(収納額)	(収納率)
小学校	77,317,800円	77,091,580円	99.7%
中学校	5,334,694円	5,310,256円	99.5%
② 給食実施校へ栄養士及び給食員の配置			
・報酬	栄養士 2名		3,018,329円
・職員給	給食員 18名		22,871,121円
・期末手当			5,104,134円
・通勤手当			249,000円
・時間外勤務手当			873円
・社会保険料			5,254,370円
・費用弁償			10,508円
③ 栄養士及び給食員の育成			17,057円
④ 給食関係者の各種検査			
・腸内細菌、ノロウイルス検査料			631,290円
⑤ 給食施設の管理			
・給食用消耗品			2,794,545円
・給食配送車燃料費			63,853円
・修繕料			461,516円
・給食配送車タイヤ交換			9,240円

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食配送車点検代 17,200円</li> <li>・給食配送車保険料 44,296円</li> <li>・給食配送車重量税 12,500円</li> <li>・厨房施設防鼠・殺虫駆除業務委託料 484,000円</li> <li>・廃水処理槽維持管理業務委託料 6,468,000円</li> <li>・給食残滓汲取り清掃委託料 36,300円</li> <li>・調理機器保守点検業務委託料 964,700円</li> <li>・手数料（包丁研ぎ等） 159,922円</li> </ul>
	⑥ 給食用備品の購入 小学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務用備品（給食用備品） 498,300円</li> </ul> 中学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務用備品（牛乳保冷庫） 814,000円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	<p>給食発注業務及び給食費徴収業務を円滑に行うことができた。</p> <p>必要に応じてアレルギー対応基準に基づき、安全に給食の提供を行った。</p> <p>中学校完全給食実施に向け、実施時期、実施方法を検討し、方向性を出すことができた。</p>
今後の取組	<p>学校の栄養教諭等と連携し、引き続き衛生管理の徹底及びアレルギー対応により安全な給食を提供するとともに、効率的かつ円滑に給食事業を推進していく。</p> <p>学校給食費の滞納対策を実施し、適正な収納管理に努めていく。</p>

事業名	9	健康管理事業（小学校・中学校）		【継続】	
予算	当初	小 9,770千円 中 4,449千円	決算	小 36,781千円 中 15,841千円	予算執行率 小376.5% 中356.1%
事業計画	① 学校医及び学校薬剤師の配置 ② 児童生徒及び教職員を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 ③ 学校生活での災害に対する給付制度加入 ④ 通学中の事故に対する保険加入（小学校1年生） ⑤ 学校保健特別対策事業				
事業実績	① 学校医及び学校薬剤師の配置 小学校 5,108,000円 中学校 2,106,000円 ② 児童生徒及び教職員を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 小学校 2,134,782円 中学校 1,063,863円				

	<p>③ 学校生活での災害に対する給付制度加入</p> <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツ振興センター負担金 1,231,835円</li> </ul> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツ振興センター負担金 592,955円</li> </ul> <p>④ 通学中の事故に対する保険加入（小学校1年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通災害共済保険料 54,250円</li> </ul> <p>⑤ 学校保健特別対策事業</p> <p>感染症対策に係る事業として、学校保健特別対策事業費補助金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して備品を整備。</p> <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入費（電子黒板等） 28,251,300円</li> </ul> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入費（電子黒板等） 12,078,000円</li> </ul> <p>※ 執行率について</p> <p>令和3年度予算を繰り越し、感染症拡大時においても児童生徒の学びを保障するために必要な備品の整備を行ったことで、執行額が増加した。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>学校保健安全法に基づき、健康診断等の保健活動を実施することができた。</p> <p>また、学校生活での災害に対する給付制度を周知し、加入促進が図られた。</p> <p>さらに、ICTの活用により、感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びを保障する環境を整備することができた。</p>
今後の取組	健康診断等の保健活動及び児童生徒に対する安全対策を適切に行っていく。

事業名	10	児童・生徒送迎事業（小学校・中学校）		（最重要項目③）【継続】	
予算	当初	小105,165千円 中 16,503千円	決算	小100,143千円 中 14,043千円	予算執行率 小95.2% 中85.1%
事業計画	<p>① 通学用定期乗車券の管理</p> <p>② スクールバスの運行管理</p> <p>③ 児童・生徒タクシー送迎</p>				
事業実績	<p>① 通学用定期乗車券の管理</p> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒石中学校生徒用バス定期乗車券購入 4,549,000円</li> </ul> <p>② スクールバスの運行管理</p> <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（事務用品） 7,681円</li> <li>・通信運搬費（保護者周知用） 37,000円</li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス運行業務委託 93,840,120円</li> <li>・黒石小学校プール学習送迎バス借上げ 2,083,400円</li> </ul> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒石中学校スクールバス運行等業務委託 6,957,060円</li> <li>・黒石中学校臨時バス借上料 673,200円</li> </ul> <p>③ 児童・生徒タクシー送迎</p> <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒石小学校児童（青山）送迎委託料 841,360円</li> <li>・黒石小学校児童（二双子）送迎委託料 1,176,900円</li> <li>・東英小学校児童（大川原）送迎委託料 850,330円</li> <li>・六郷小学校児童（青山・長坂・安入）送迎委託料 1,306,110円</li> </ul> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒石中学校生徒（厚目内）下校用タクシー 1,760,160円</li> <li>・黒石中学校生徒（大川原）下校用タクシー 103,570円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	児童生徒の通学手段を確保することができた。
今後の取組	学校ごとに行事、振替日、休業中の出校日などが異なるため、学校及び委託業者との連絡を密にし、適正に運行できるよう業務を進めていく。

事業名	11	特別支援教育支援員配置事業（小学校・中学校）（最重要項目①）【継続】				
予算	当初	小 26,024千円 中 6,690千円	決算	小25,002千円 中 6,335千円	予算執行率	小96.1% 中94.7%
事業計画	① 特別支援教育支援員の配置					
事業実績	<p>① 特別支援教育支援員の配置</p> <p>小学校 4校 16名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 17,303,424円</li> <li>・期末手当 3,592,436円</li> <li>・社会保険料 3,740,783円</li> <li>・費用弁償(旅費) 6,151円</li> <li>・費用弁償(通勤手当) 359,100円</li> </ul> <p>中学校 2校 4名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 4,360,800円</li> <li>・期末手当 836,564円</li> <li>・社会保険料 930,431円</li> <li>・費用弁償(旅費) 1,554円</li> <li>・費用弁償(通勤手当) 205,200円</li> </ul>					

自己評価	A
評価理由	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、限られた予算で可能な範囲で支援員の配置を行った。
今後の取組	特別支援教育支援員の増員が望ましいが、限られた予算内で適正な配置を行っていく。

事業名	12	事務局振興事業（小学校・中学校）			【継続】
予算	当初	小 18,704千円 中 8,429千円	決算	小27,776千円 中13,516千円	予算執行率 小148.5% 中160.4%
事業計画	① 教師用教科書等の購入 ② 教育用コンピュータ等、ICTを活用した授業に必要な備品等の整備や管理 ③ 教材備品の購入				
事業実績	① 教師用教科書等の購入 小学校 ・教師用教科書 5,510円 ② 教育用コンピュータ等、ICTを活用した授業に必要な備品等の整備や管理 小学校 ・教育用パソコンリース 3校 11,178,720円 ・教育用パソコン保守業務委託1校 710,160円 ・学習用情報端末フィルタリングソフト導入業務 2,413,950円 ・ドメイン及びDNSサーバー維持管理業務委託 44,000円 ・授業目的公衆送信補償金 172,072円 ・廃試薬等業務委託 245,850円 中学校 ・教育用パソコンリース 2校 4,803,696円 ・教育用パソコン保守業務委託 1校 586,080円 ・学習用情報端末フィルタリングソフト導入業務 1,197,900円 ・ドメイン及びDNSサーバー維持管理業務委託 22,000円 ・授業目的公衆送信補償金 126,126円 ③ 教材備品の購入 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用 小学校 13,006,103円 中学校 6,779,564円 ※ 執行率について				

	当初予算措置していなかった学習用情報端末の充電器購入費を補正予算で措置し執行したため、執行率が100%を超えている。
自己評価	A
評価理由	必要な教師用教科書、教材備品等を購入したほか、ICT環境を整備することができた。
今後の取組	学校と連携し、児童生徒の情報活用能力向上と教育活動の質の向上のため、教育環境を整備していく。

事業名	13	就学援助事業（小学校・中学校）			（最重要項目①）【継続】
予算	当初	小 24,221千円 中 13,452千円	決算	小18,293千円 中 8,644千円	予算執行率 小75.5% 中64.3%
事業計画	① 就学援助費支給に伴う事務及び経費の管理 ② 特別支援教育就学奨励費支給に伴う事務及び経費の管理				
事業実績	① 就学援助費支給に伴う事務及び経費の管理 小学校 ・学用品費等の支給 246名 6,233,002円 ・給食扶助 216名 10,550,680円 ・消耗品費 28,600円 中学校 ・学用品費等の支給 107名 7,697,974円 ・給食扶助 89名 788,941円 ② 特別支援教育就学奨励費支給に伴う事務及び経費の管理 小学校 ・特別支援教育就学奨励費 39名 1,480,029円 中学校 ・特別支援教育就学奨励費 5名 156,461円  ※執行率について 全児童数の16%、全生徒数の20%（過去5年間の平均）が援助を受け、支給限度額を支給するという試算で予算計上をしているため、想定と実績が乖離したことが要因。				
自己評価	A				
評価理由	黒石市就学援助事業実施要綱に基づき、就学が困難な児童生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資することができた。				
今後の取組	経済的な理由により、児童生徒の教育の機会均等が損なわれることがないよ				

	う、適正な支給を行っていく。
--	----------------

事業名	14	大会派遣事業（中学校）	【継続】
予算	当初	800千円	決算 204千円 予算執行率 25.5%
事業計画	① 文化・スポーツ活動で全国大会等に出場するための経費の一部を助成		
事業実績	① 文化・スポーツ活動で全国大会等に出場するための経費の一部を助成 203,600円 黒石中 3件 (10名) (令和3年度) 黒石中 2件 (2名) 中郷中 1件 (1名) ※執行率について 過去の実績を基に当初予算を計上していたが、申請が予定を下回り執行額が減少した。		
自己評価	A		
評価理由	全ての交付申請に対して、東北大会以上の大会に出場する生徒の派遣に要する旅費及び宿泊費の3分の2を補助した。保護者の負担軽減が図られ、活動の一助となった。		
今後の取組	本事業は、保護者の負担軽減を図るとともに、生徒の夢や志を支える一助となっているため、大会派遣助成を継続していく。		

事業名	15	小学校・中学校予算配分事業	【継続】														
予算	当初	小 16,556千円 中 9,140千円	決算 小16,223千円 中 8,783千円 予算執行率 小98.0% 中96.1%														
事業計画	① 各小中学校へ学校管理予算を配分 ② 各小中学校へ教育振興予算を配分																
事業実績	児童生徒の教育、衛生管理、学校維持管理等、安全安心な学校生活のために日々必要な予算を各学校に配分し、各学校で学校運営事務及び予算執行を行った。また、学校事務担当者会議、学校当初予算要求書の留意事項等説明会を通して情報共有を図った。 ① 各小中学校へ事務管理予算を配分 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>小学校 4校</td> <td style="text-align: right;">11,130,858円</td> </tr> <tr> <td>・旅費（市教委文書配布時、学校維持材料購入時等）</td> <td style="text-align: right;">89,799円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費（児童管理用事務用品、衛生管理用品等）</td> <td style="text-align: right;">8,308,360円</td> </tr> <tr> <td>・食糧費（学校評議員会議用お茶代）</td> <td style="text-align: right;">22,716円</td> </tr> <tr> <td>・印刷製本費（学校要覧等）</td> <td style="text-align: right;">350,460円</td> </tr> <tr> <td>・医薬材料費（保健室用医薬品）</td> <td style="text-align: right;">234,637円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費（郵便料）</td> <td style="text-align: right;">107,544円</td> </tr> </table>			小学校 4校	11,130,858円	・旅費（市教委文書配布時、学校維持材料購入時等）	89,799円	・消耗品費（児童管理用事務用品、衛生管理用品等）	8,308,360円	・食糧費（学校評議員会議用お茶代）	22,716円	・印刷製本費（学校要覧等）	350,460円	・医薬材料費（保健室用医薬品）	234,637円	・通信運搬費（郵便料）	107,544円
小学校 4校	11,130,858円																
・旅費（市教委文書配布時、学校維持材料購入時等）	89,799円																
・消耗品費（児童管理用事務用品、衛生管理用品等）	8,308,360円																
・食糧費（学校評議員会議用お茶代）	22,716円																
・印刷製本費（学校要覧等）	350,460円																
・医薬材料費（保健室用医薬品）	234,637円																
・通信運搬費（郵便料）	107,544円																

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料（ピアノ調律、浄化槽等点検、法定検査等） 1,816,292円</li> <li>・原材料費（環境整備用原材料） 201,050円</li> </ul> <p>中学校 2校 6,234,374円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費（学校維持材料購入時等） 30,636円</li> <li>・消耗品費（生徒管理用事務用品、衛生管理用品等） 4,079,265円</li> <li>・食糧費（学校評議員会議用お茶代） 11,989円</li> <li>・印刷製本費（学校要覧等） 294,800円</li> <li>・医薬材料費（保健室用医薬品） 119,617円</li> <li>・通信運搬費（郵便料） 55,300円</li> <li>・手数料（ピアノ調律、浄化槽等点検、法定検査等） 1,367,812円</li> <li>・原材料費（環境整備用原材料） 274,955円</li> </ul> <p>② 各小中学校へ振興予算を配分</p> <p>小学校 4校 5,101,541円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（卒業記念品、行事賞品等） 491,435円</li> <li>・消耗品費（児童学習用品、部活動用品、特別支援学級用品等） 2,940,901円</li> <li>・印刷製本費（通知票、卒業証書等） 240,130円</li> <li>・委託料（知能検査） 261,240円</li> <li>・借上料（総合学習用品、行事用品等） 5,500円</li> <li>・備品購入費（学校図書館図書） 1,162,335円</li> </ul> <p>中学校 2校 2,547,739円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（卒業記念品） 215,068円</li> <li>・消耗品費（生徒学習用品、部活動用品、特別支援学級用品等） 1,437,021円</li> <li>・印刷製本費（通知票、卒業証書等） 166,540円</li> <li>・委託料（知能検査） 90,300円</li> <li>・備品購入費（学校図書館図書） 638,810円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	学校から要望を聴取し、学校管理及び学校教育に必要な事務及び予算の執行を滞りなく行うことができた。
今後の取組	今後も学校運営に必要な事務の要望と必要性を見極め、計画的に予算の配分を行っていく。

## 2 指導課

事業名	16	算数・数学UPる先生事業	(最重要項目①)【継続】	
予算	当初	7,758千円	決算	7,537千円
			予算執行率	97.2%
事業計画	① 各小中学校に算数・数学UPる先生の配置 ② ティーム・ティーチングによる算数・数学の指導 ③ UPる先生活用連絡協議会の開催			
事業実績	① 各小中学校に算数・数学UPる先生の配置 R4.5～R5.2の10か月間、4時間の勤務時間で小学校5名、中学校4名、計9名を配置した。 ② ティーム・ティーチングによる算数・数学の指導 日常のティーム・ティーチング指導や個別指導、夏季休業中の学習会での指導を行った。 ③ UPる先生活用連絡協議会の開催 ・第1回UPる先生活用連絡協議会では、事業・会計年度任用職員制度・提出書類の説明を行った。 ・第2回UPる先生活用連絡協議会では、「全国学力・学習状況調査」から考える算数・数学に関する授業改善の方向性の講話と、効果的なUPる先生の活用についての協議を行った。 ・第3回UPる先生活用連絡協議会では、5月と2月に児童生徒を対象に実施した「算数・数学アンケート」の考察の講話を行った。  <b>【事業費内訳】</b> ・会計年度任用職員報酬 7,050,072円 ・社会保険料 66,193円 ・費用弁償 851円 ・会計年度任用職員費用弁償 415,000円 ・消耗品費 4,884円			
自己評価	A			
評価理由	児童生徒を対象に実施したアンケートの最初（5月）と最後（2月）の回答を比較すると、「算数・数学の勉強は好きだ」「算数・数学の授業の内容はよく分かる」の2つの質問に対し、どちらも「当てはまる」と回答した割合が5月より2月の方が7.9ポイント向上した。また、校長の年度末評価から、コロナ禍で児童生徒が平常の生活を送りにくい状況において、児童生徒に寄り添う個別指導は学習内容の定着や学習意欲の向上において非常に効果が高いという評価をいただいた。			
今後の取組	増員配置、任用期間の見直し、算数・数学を中心とした他教科を含めた学習支援を認めることにより、UPる先生を学校にいる「いつもの先生」とし、よ			

	り児童生徒の指導に関われるようにしていく。
--	-----------------------

事業名	17 やる気「UPる」塾事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初 484千円	決算 406千円	予算執行率	83.9%
事業計画	① やる気「UPる」塾の実施 ② 参加中学生の質問に対する個別指導 ・市内在住の中学生を対象に自学自習の時間と場所、講師を提供する。			
事業実績	① やる気「UPる」塾の実施 R4.5～R5.2の10か月間、毎月2回の土曜日において、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった8月の1回を除いた計18回実施した。 ・22名の参加登録があった。 ② 参加中学生の質問に対する個別指導 UPる先生と弘前大学教育学部1年生、外国語指導助手（ALT）が講師となり、生徒一人一人の質問に対し丁寧に個別指導を行った。  <b>【事業費内訳】</b> ・事業報償 402,000円 ・消耗品費 3,256円			
自己評価	A			
評価理由	参加申込生徒を対象に行ったアンケートの最初（申込時）と最後（2月）の回答を比較すると、学習内容に関して「分からない」という回答がなくなり、平日の学習時間は「全くしない」「0～1時間」合わせて90.9%が「3時間以上」18.2%、「2～3時間」27.3%、「1～2時間」45.4%と増加した。また、講師の教え方や関わり方への評価も高かったことから、学習習慣の定着や学力の向上に効果を上げたと考えられる。			
今後の取組	英検取得を含めた英語力の向上に向けて、外国語指導助手（ALT）の効果的な活用を進めていく。			

事業名	18 外国語指導助手事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初 18,683千円	決算 17,062千円	予算執行率	91.3%
事業計画	① 外国語指導助手（ALT）の小中学校への派遣 ② 外国語活動・外国語科及び英語を指導する教員の指導力向上 ③ 出前講座及び教員研修等の講師派遣			
事業実績	① 外国語指導助手（ALT）の小中学校への派遣 R4.4～R5.3 ALTの小学校への派遣（黒石小105日、黒石東小101日、六郷小62日、東英小67日）、ALTの中学校への派遣（黒石中167日、中郷中			

	<p>189日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業中には中学校英語スピーチコンテストに向け、出場する中学生に対し積極的な個別指導を行った。</li> </ul> <p>② 外国語活動・外国語科及び英語を指導する教員の指導力向上</p> <p>小学校3、4年生ではコミュニケーションを中心とした外国語活動の授業を支援し、外国語や異文化に対する関心や意欲を高めた。小学校5、6年生では、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けさせるために外国語の授業を支援した。</p> <p>中学校では、英語担当教員と協力し合いながら、スモールトークの相手をするなどして、外国語の授業を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALTは青森県教育委員会等主催の指導力等向上研修で学んだことなどを活用しながら、教員の指導力向上に貢献した。</li> </ul> <p>③ 出前講座及び教員研修等の講師派遣</p> <p>R4.11.5(土)、東英小学校親子レクにALTの3名が参加した。</p> <p>R5.2.25(土)、出前講座として、認定こども園東雲幼稚園とのオンライン交流を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドショーによるALTの自己紹介については、回線状況が悪かったが、臨機応変に対応し、絵本の読み聞かせや歌唱などを通して異文化交流ができた。</li> </ul> <p><b>【事業費内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>・外国語指導助手報酬</td> <td>14,500,237円</td> </tr> <tr> <td>・社会保険料</td> <td>2,106,726円</td> </tr> <tr> <td>・保険料</td> <td>86,400円</td> </tr> <tr> <td>・自治体国際化協会負担金</td> <td>368,000円</td> </tr> </table>	・外国語指導助手報酬	14,500,237円	・社会保険料	2,106,726円	・保険料	86,400円	・自治体国際化協会負担金	368,000円
・外国語指導助手報酬	14,500,237円								
・社会保険料	2,106,726円								
・保険料	86,400円								
・自治体国際化協会負担金	368,000円								
自己評価	A								
評価理由	<p>各小中学校の授業においては、児童生徒の様子をよく観察し、教員に対し、指導に関するアドバイスをする等、積極的に外国語指導に関わった。また、派遣校による年度末評価では、親しみやすさや指導力等において、高い評価をいただいた。</p> <p>夏季休業期間中の献身的な指導により、地区中学校スピーチコンテストでの入賞(暗唱の部優勝、創作の部2位)に貢献した。</p>								
今後の取組	今後も各小中学校と連携しながら適切に事業を行っていく。								

事業名	19	教育相談・学習適応指導教室事業	【継続】
予算	当初	7,961千円	決算 7,666千円 予算執行率 96.3%
事業計画	① 児童生徒、保護者及び教職員を対象にした電話・来庁・訪問相談の実施		

	<p>② 不登校児童生徒の社会的自立及び学校復帰に対する支援</p> <p>③ 移動適応指導教室の実施</p>																		
事業実績	<p>① 児童生徒、保護者及び教職員を対象にした電話・来庁・訪問相談の実施 教育相談件数は、電話相談が10件、来庁相談が11件だった。主な相談内容は、不登校及び集団への不適應であるが、学校対応や児童生徒同士の関係に関するものもあった。</p> <p>② 不登校児童生徒の社会的自立及び学校復帰に対する支援 学習適応指導教室に正式手続を行って通室している児童生徒が4名、体験通室を継続し在籍校で登校扱いとなった児童生徒は、正式通室生とあわせて12名いた。中学校第3学年の生徒においては希望する高等学校に進学できた。</p> <p>③ 移動適応指導教室の実施 児童生徒の求めに応じ移動適応指導教室を実施した。学習会場を在籍校以外の場所でも実施し、不登校や別室登校児童生徒への社会的自立を目的とした支援を行った。各校の協力を得ながら校種間連携を推進し、進級及び進学にともなう不安解消に努めた。</p> <p><b>【事業費内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>・教育相談員報酬</td> <td>4,830,000円</td> </tr> <tr> <td>・会計年度任用職員期末手当</td> <td>1,159,200円</td> </tr> <tr> <td>・社会保険料</td> <td>1,110,320円</td> </tr> <tr> <td>・費用弁償</td> <td>18,799円</td> </tr> <tr> <td>・会計年度任用職員費用弁償</td> <td>410,400円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>60,867円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費</td> <td>29,842円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td>34,897円</td> </tr> <tr> <td>・電子複写機等借上料</td> <td>11,616円</td> </tr> </table>	・教育相談員報酬	4,830,000円	・会計年度任用職員期末手当	1,159,200円	・社会保険料	1,110,320円	・費用弁償	18,799円	・会計年度任用職員費用弁償	410,400円	・消耗品費	60,867円	・燃料費	29,842円	・通信運搬費	34,897円	・電子複写機等借上料	11,616円
・教育相談員報酬	4,830,000円																		
・会計年度任用職員期末手当	1,159,200円																		
・社会保険料	1,110,320円																		
・費用弁償	18,799円																		
・会計年度任用職員費用弁償	410,400円																		
・消耗品費	60,867円																		
・燃料費	29,842円																		
・通信運搬費	34,897円																		
・電子複写機等借上料	11,616円																		
自己評価	A																		
評価理由	<p>相談者から「相談してよかった」との感想をいただいている。</p> <p>移動適応指導教室の際は、別室登校児童生徒の対応にも当たっており、学校から「助かっている」との謝意をいただいている。</p> <p>中学校卒業後の生徒に対する相談も常時受け付けており、社会的自立に向けた長期的な支援を行っている。</p>																		
今後の取組	別室登校している児童生徒への支援の充実を図っていく。																		

事業名	20	進路指導対策事業	【継続】
予算	当初	100千円	決算 68千円 予算執行率 68.0%
事業計画	① 中学生の進路指導に係る経費の支援		

	② 職場体験、進路講話などに係る経費の支援
事業実績	<p>① 中学生の進路指導に係る経費の支援          高校入試説明会、進路だより、進路相談等を活用した進路選択・決定に関する活動を行った。          中学校3年生を対象に、夏季休業、冬季休業期間で学習会を実施した。</p> <p>② 職場体験、進路講話などに係る経費の支援          各中学校2年生において、職場体験学習を実施した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 67,250円</li> </ul> <p>※ 執行率について          黒石中学校分の消耗品費の購入額が当初の見積額より少なかったため。</p>
自己評価	A
評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、外部講師を招聘しての講話等が実施できなかったが、各中学校において、進路情報等の印刷物の配付により、指導の充実が図られ、受験結果にも反映された。
今後の取組	今後も各小中学校と連携しながら適切に事業を行っていく。

事業名	21	黒石市英語活用力向上事業	(最重要項目①)【新規】		
予算	当初	47千円	決算	4千円	予算執行率 8.5%
事業計画	① 黒石市イングリッシュキャンプの開催 ・市内中学生を対象にオールイングリッシュによる様々な活動を行う。				
事業実績	<p>① 黒石市イングリッシュキャンプの開催          R4.8.8(月)黒石市教育委員会3階会議室において、黒石市イングリッシュキャンプを開催した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食糧費 3,002円</li> <li>・通信運搬費 735円</li> </ul> <p>※ 執行率について          新型コロナウイルス感染症の影響により、参加生徒数が想定を下回ったことと、実施会場を変更したため。</p>				
自己評価	B				
評価理由	新規事業ということもあり、中学生に広く周知されなかった。事業開催後の参加者の感想が、次年度もぜひ参加したい、英語や外国の文化に興味を持った等、肯定的なものが多かった。				

今後の取組	参加対象を小学6年生から中学3年生までとし、学校に対する丁寧な事業説明を行う。また、ALTから児童生徒に対し直接呼びかけるなどし、児童生徒への周知に努めていく。
-------	--

事業名	22	指導課事務事業	【継続】
予算	当初	740千円	決算 597千円 予算執行率 80.7%
事業計画	① 教職員の資質向上研修 ② 学校訪問（要請訪問・計画訪問） ③ 指導課事務事業に伴う事務及び経費の管理		
事業実績	① 教職員の資質向上研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師力「UPる」研修講座① 「インクルーシブ教育システム」（3年間悉皆）R4.8.1（42名参加） インクルーシブ教育システムの構築に向けて、全ての教員に必要とされる特別支援教育の知識及び専門性等の資質を高めるとともに、組織的で切れ目のない教育支援体制の充実と共生社会の実現を目指す教員の指導力の向上を図った。</li> <li>・教師力「UPる」研修講座② 「ICT活用力向上」R4.8.3（12名参加） 児童生徒1人1台端末の環境におけるICTの効果的な活用を一層促進するため、学習ソフト「ライズeライブラリアドバンス」の操作・活用方法について、実技研修を通して理解を深め、実践的スキルの向上を図った。</li> <li>・教師力「UPる」研修講座③ 「理科実技」R4.8.4（8名参加） 小中学校の教員を対象に、理科教育における系統性を踏まえた観察・実験等の具体的手法や技能を研修することにより、指導力の向上を図った。</li> </ul> ② 学校訪問（要請訪問・計画訪問） <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画訪問 R4.5.20～R4.7.11 6回 学校運営等の現状把握及び授業に関する指導・助言</li> <li>・要請訪問 R4.4.26～R5.1.12 9回 校内研修や教育課題等に関する指導・助言</li> <li>・生徒指導訪問 R4.9.12 1回 児童生徒の生活状況の把握</li> </ul> ③ 指導課事務事業に伴う事務及び経費の管理 指導課の各事業の支払事務を予算に基づき、管理職による複数チェックを経て、適正に執行した。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 18,893円</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用弁償 12,062円</li> <li>・普通旅費 55,359円</li> <li>・消耗品費 304,464円</li> <li>・食糧費 1,198円</li> <li>・通信運搬費 13,004円</li> <li>・中南地区連携推進協議会負担金 41,000円</li> <li>・黒石市子ども美術展実行委員会補助金 130,000円</li> <li>・黒石市特別支援教育研究会補助金 21,000円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	各講座ともに、教育改革の動向や学校のニーズなど、対象となる教員の実態を踏まえた研修内容とした。また、参加者からのアンケートでは、どの講座においても好評であった。
今後の取組	黒石市内の各小中学校の実情を踏まえ、インクルーシブ教育システムなど今後の教員に必要となる資質・能力の向上を図ることができる研修機会となるよう、内容を精選し充実した各講座の実現に努めていく。

事業名	23	いじめ・不登校問題対策事業 (最重要項目②) 【継続】				
予算	当初	77千円	決算	53千円	予算執行率	68.8%
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>① P D C Aサイクルによる学校の取組の点検、見直し及び児童生徒同士の「絆づくり」に対する支援</li> <li>② 児童生徒への意識調査の実施（年4回）</li> <li>③ 意識調査の結果を踏まえた教職員による児童生徒の「居場所づくり」に対する支援</li> <li>④ いじめ問題対策審議会の開催</li> </ul>					
事業実績	<p>教職員の同僚性の向上により、いじめの深刻化を予防し、新規不登校数の抑制を図るため、小学校第4学年から中学校第3学年の児童生徒にアンケート調査を年4回（4月、7月、12月、3月）実施した。指導課でまとめたアンケート結果を基に各学校において、年3回、学校及び学年の全職員で、児童生徒の「居場所づくり」の在り方や児童生徒による「絆づくり」への支援について話し合った。</p> <p>いじめ問題対策審議会において、いじめの内容及び対応について審議していただいた。</p> <p><b>【事業費内訳】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ問題対策審議会委員報酬 38,500円</li> <li>・費用弁償 1,258円</li> <li>・消耗品費 13,024円</li> </ul> <p>※ 執行率について 消耗品費の購入額が当初の見積額より少なかったため。</p>					

自己評価	A
評価理由	<p>中学校入学前及び小学校卒業後の数値を校種間で共有することにより、小中連携を推進できた。</p> <p>いじめ防止対策推進法に基づき、審議会を適切に開催できた。</p>
今後の取組	追跡調査の結果を共有することで、小中連携の充実を図っていく。

事業名	24	教育研究所事業	【継続】
予算	当初	2,080千円	決算 2,092千円 予算執行率 100.6%
事業計画	<p>① 教育研究所事業に伴う事務及び経費の管理</p> <p>② 理科教育に係る教職員の授業技術・指導力向上のための研修会の実施</p> <p>③ 小学校の児童を対象とした野外科学教室、親子科学教室の実施</p> <p>④ 未来の科学の夢に関する絵画作品の募集</p> <p>⑤ 未来の科学の夢に関する絵画作品審査会及び展示会の実施</p>		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科実技研修会 8名参加</li> <li>・親子科学教室 夏季25組参加、冬季12組参加、野外16組参加</li> <li>・未来の科学の夢絵画展 24作品応募、全て県絵画展に応募</li> <li>・教育研究所だよりの発行</li> </ul> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員報酬 1,329,696円</li> <li>・会計年度任用職員期末手当 229,824円</li> <li>・社会保険料 269,819円</li> <li>・事業報償 81,300円</li> <li>・会計年度任用職員費用弁償 50,400円</li> <li>・消耗品費 121,345円</li> <li>・会場借上料 9,140円</li> </ul>		
自己評価	A		
評価理由	<p>理科実技研修会において、参加した教職員の感想に、小中連携を意識した教材研究の大切さを実感した旨の内容が多数あった。</p> <p>親子科学教室において、参加した児童生徒が身近な自然事象に対し、素朴な疑問を抱き、課題解決学習に取り組んだ。感想に、次年度も継続参加を願う意見が多数あった。</p> <p>野外親子科学教室において、銀河宇宙探検隊と同じ講師に依頼することで、社会教育と連携できた。</p>		
今後の取組	発明クラブや銀河宇宙探検隊の活動と連携した開催日程の調整を行っている。		

### 3 社会教育課

事業名	25	農村環境改善センター管理事業	【継続】		
予算	当初	13千円	決算	13千円	予算執行率 100.0%
事業計画	① 農村環境改善センターの管理等に係る業務				
事業実績	① 農村環境改善センターの管理等に係る業務 ・賃借料 電子複写機リース料 12,936円  ◆電子複写機リース契約 R4. 4/1~R5. 3/31 (再リース契約)				
自己評価	A				
評価理由	コピー機の再リース契約を速やかに締結し、当該施設の運営に支障が出ることなく業務を遂行した。				
今後の取組	機器の老朽具合を確認しながら、必要と判断した場合は新規機種への移行を検討していく。 施設の維持管理に関し、関係部署と連携を図りながら必要な改修を進めていく。				

事業名	26	農村環境改善センター管理運営事業	(最重要項目①) 【継続】		
予算	当初	2,857千円	決算	2,857千円	予算執行率 100.0%
事業計画	① 農村環境改善センターの指定管理に係る業務				
事業実績	① 農村環境改善センターの指定管理に係る業務 ・委託料 2,857,000円  ◆農村環境改善センター指定管理料決算額 2,857,000円 ※利用者数及び事業実績は、各公民館管理運営事業(六郷公民館)部分に記載				
自己評価	A				
評価理由	指定管理事業において、指定管理者及びセンター職員と連携を密にしながら、施設の円滑な管理運営を行った。				
今後の取組	指定管理者及びセンター職員と連携を図りながら、効果的かつ円滑に施設の維持管理及び公民館業務の遂行に努めていく。				

事業名	27	社会教育関係業務	【継続】		
予算	当初	1,381千円	決算	1,261千円	予算執行率 91.3%
事業計画	① 社会教育委員関係業務				

	<p>② 市連合婦人会活動支援業務</p> <p>③ 社会教育課業務（庶務）</p> <p>④ 公用車管理業務</p>
事業実績	<p>① 社会教育委員関係業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 125,500 円</li> <li>・旅費 2,405 円</li> <li>・通信運搬費 4,163 円</li> <li>・負担金 30,400 円</li> </ul> <p>◆第1回黒石市社会教育委員会議 5/9（月）13:30～【9名参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3年度社会教育課・文化スポーツ課事業実績報告</li> <li>・R4年度社会教育課・文化スポーツ課事業計画説明</li> </ul> <p>◆第2回黒石市社会教育委員会議 10/26（水）13:30～【8名参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年度社会教育課・文化スポーツ課事業進捗状況報告</li> <li>・R5年度社会教育課・文化スポーツ課重点施策（案）説明</li> <li>・R5年度社会教育課・文化スポーツ課事業計画（案）説明</li> </ul> <p>◆黒石市社会教育委員による地区公民館訪問 3/15（水）【4名参加】</p> <p>訪問先 山形公民館、牡丹平公民館、浅瀬石公民館、追子野木公民館</p> <p>内 容 公民館事業の説明、公民館職員との意見交換</p> <p>【中南関係】</p> <p>◆令和4年度中南地方社会教育委員連絡協議会総会 5/26（木）13:30～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：平川市文化センター 【3名参加】</li> </ul> <p>総会后、社会教育事業事例発表（黒石市、藤崎町）</p> <p>◆第1回中南地方社会教育委員連絡協議会研修会 8/30（火）13:30～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン方式 【3名参加】</li> </ul> <p>テーマ：「家庭教育支援のために」</p> <p>講 師：あおもり家庭教育アドバイザー 工藤 貴子 氏</p> <p>◆第3回中南地方社会教育委員連絡協議会研修会 2/22（水）13:30～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：平川市文化センター 【4名参加】</li> </ul> <p>テーマ：「高齢者が元気に活躍する地域づくり」</p> <p>講 師：早稲田大学文学学術院 准教授 久保田 治助 氏</p> <p>【県関係】</p> <p>◆青森県社会教育研究大会 9/2（金）12:30～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：青森県総合社会教育センター 【3名参加】</li> </ul> <p>テーマ：「学びがひらく豊かな人生」</p> <p>講 師：岩手大学 名誉教授 新妻 二男 氏</p> <p>② 市連合婦人会活動支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外 38,700 円</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 44,000 円 (婦人会館消防設備点検業務委託)</li> <li>・賃借料 189,433 円 (婦人会館土地賃貸料支払分)</li> <li>・補助金 90,000 円 (婦人会活動補助金交付)</li> </ul> <p>◆黒石市連合婦人会総会 4/14 (木) 10:00～ 黒石市婦人会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会資料作成</li> </ul> <p>◆父の日表敬訪問 6/15 (水) 10:00～ 市長室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係部署との連絡調整、当日随行等</li> </ul> <p>◆芸能祭 12/10 (土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム作成、当日の会場設営、音響等</li> </ul> <p>③ 社会教育課業務 (庶務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 97,413 円</li> <li>・燃料費 264,232 円</li> </ul> <p>◆令和4年度くろいしの社会教育作成 (事業計画書)</p> <p>◆令和3年度くろいしの社会教育実績報告書作成</p> <p>④ 公用車管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費 172,699 円</li> <li>・修繕料 135,267 円</li> <li>・手数料 1,600 円</li> <li>・保険料 48,290 円</li> <li>・公課費 16,400 円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	<p>① 社会教育委員関係業務 本市の社会教育及び公民館活動の活性化を支援するために、市社会教育委員が各種研修会に参加し、社会教育に関する近況把握と知識習得に努めた。</p> <p>② 市連合婦人会活動支援業務 引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策による規制がある中において、会の意向を酌み、課内で検討しながら事業を開催することができた。 ある程度、計画通りに事業を開催したため、市連合婦人会活動への支援業務を適正に行った。</p> <p>③ 社会教育課業務 (庶務) 例年通り、本年度の事業計画書及び前年度の事業実績報告書を遅滞なく作成することができた。</p> <p>④ 公用車管理業務 適正に公用車の整備 (毎年車検) を完了した。</p>
今後の取組	引き続き、市社会教育委員及び市連合婦人会と連携を図りながら、本市の社会教育行政を進めていく。

事業名	28	成人教育事業	(最重要項目②)【継続】			
予算	当初	1,028千円	決算	492千円	予算執行率	47.9%
事業計画	<p>① 市民大学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民を対象に移動学習を含む様々な講座の開催（講座4回、移動学習1回）</li> </ul> <p>② 実年式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳を迎える市民及び黒石市出身者を対象に式典を挙、地区毎の記念写真撮影の実施</li> <li>・実年を祝う会実行委員会の組織と支援、祝う会の実施</li> </ul> <p>③ 二十歳の集い（成人式）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記念公演を含む式典の挙、地区毎の記念写真撮影の実施</li> </ul>					
事業実績	<p>① 市民大学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費 1,090円 ・保険料 1,000円</li> </ul> <p>・6/22（水）13:15～15:00 【36名参加】</p> <p>テーマ 「黒石の歴史とルーツを探る」</p> <p>講師 黒石市教育委員会文化スポーツ課 歴史文化専門員 鈴木 徹 氏</p> <p>内容 講演</p> <p>・6/29（水）13:30～15:00 【36名参加】</p> <p>テーマ 「健康長寿に挑むー老化との付き合い方を探ろうー」</p> <p>講師 弘前大学教育学部 教授 戸塚 学 氏</p> <p>内容 講演</p> <p>・7/6（水）13:30～15:00 【32名参加】</p> <p>テーマ 「大人のためのお金と生活の知恵」</p> <p>講師 青森県金融広報アドバイザー 中田 鶴子 氏</p> <p>内容 講演</p> <p>・7/13（水）8:00～16:00 【26名参加】</p> <p>テーマ 「津軽藩発祥の地を巡る～種里城址と光信公の館～」</p> <p>内容 移動学習</p> <p>・7/20（水）13:30～15:00 【34名参加】</p> <p>テーマ 「終活はじめませんか？～自分らしく生きるために～」</p> <p>講師 株式会社リンクモア 葬祭部 神 勲 氏</p> <p>内容 講演</p>					

	<p>② 実年式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 65,405 円</li> <li>・報償費 30,000 円</li> <li>・通信運搬費 44,091 円</li> <li>・使用料及び賃借料 17,325 円</li> </ul> <p>・12/4（日）グリーンパレス松安閣 【44名参加】</p> <p>今後の人生において生きがいのある生活を送るため、経験豊かな知識を活かして、仲間づくりや情報交換機会を提供し、地域づくりへの理解を深めることで、より一層の社会参加を促す。</p> <p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記念写真撮影</li> <li>・式典</li> <li>・記念講演 テーマ 「私の民謡人生」 講 師 黒石観光協会 野呂 淳一 氏</li> <li>・実年を祝う会（懇親会）</li> </ul> <p>③ 二十歳の集い（成人式）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 50,000 円</li> <li>・消耗品費 95,404 円</li> <li>・食糧費 700 円</li> <li>・通信運搬費 25,542 円</li> <li>・使用料及び賃借料 161,160 円</li> </ul> <p>・1/8（日）スポカルイン黒石 【231名参加】</p> <p>二十歳の成人を祝福、激励し、黒石市の将来を担う市民としての自覚を促し、成人としての意識高揚を図る。</p> <p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングセレモニー（農音楽家 Takuron 氏）</li> <li>・式典</li> <li>・記念写真撮影</li> </ul> <p>※執行率について</p> <p>今年度において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった令和2年度及び令和3年度の実年式を開催する見込みで予算計上していたが、各年度実行委員会からの意向により中止となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>① 市民大学</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で、予定どおり様々な分野のテーマで講座を開催することができ、事業目的が達成された。アンケート結果の内容においても、参加して良かったなど好意的な意見が多く寄</p>

	<p>せられた。</p> <p>② 実年式 令和2年度対象者及び令和3年度対象者については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、実年を祝う会実行員会で協議した結果、中止することとなった。</p> <p>令和4年度対象者については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で、式典及び実年を祝う会（懇親会）を開催した。実年を祝う会も盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができた。実年式終了後、実年の会の設立に向けた話し合いが行われるなど、新たなつながりができた。</p> <p>③ 二十歳の集い（成人式） アンケート回答者のほとんどが「参加して良かった」と回答しており、満足度は高いという結果となった。また、ほとんどの参加者が式典を終えて「大人としての自覚を持つことができた」「社会貢献をしたいと思った」と回答しており、意識高揚の成果が現れているように感じられた。</p>
今後の取組	<p>① 市民大学 生きがいのある充実した生活を送るための、参加者が興味・関心を持つ講座内容で学習機会を提供していく。</p> <p>② 実年式 少子高齢化や人口減少が進む中で、地域コミュニティが活性化されるよう、実年を迎えた方々に対し、地域のボランティア活動への積極的な参加を促し、意識向上を図っていく。</p> <p>③ 二十歳の集い（成人式） 成人としての自覚と社会的責任の意識の啓発を図っていくとともに、自らの資質を高め、社会に貢献しようとする意識の高揚を図っていく。</p>

事業名	29	家庭教育事業	(最重要項目②)【継続】		
予算	当初	364千円	決算	112千円	予算執行率 30.7%
事業計画	<p>① 家庭教育推進協議会 ・家庭教育向上事業計画について助言及び評価の実施（年2回）</p> <p>② 家庭教育講座 ・小中学校、保育園及びPTAを対象に家庭教育講座を実施（年10回）</p>				
事業実績	<p>① 家庭教育推進協議会 ・報酬 31,500円 ・旅費（費用弁償） 888円 ・通信運搬費 818円</p> <p>◆第1回黒石市家庭教育推進協議会 ・5/25（水）10:00～ 【9名参加】</p>				

辞令交付、年間日程発表、本年度事業概要説明

◆第2回黒石市家庭教育推進協議会

・2/24（金）10:00～ 【6名参加】

実績報告、次年度事業概要説明

② 家庭教育講座

・時間外勤務手当 26,307円 ・報償費 44,400円

・旅費（費用弁償） 6,786円 ・通信運搬費 1,672円

◆家庭教育講座

・6/29（水）東雲幼稚園 【25名参加】

テーマ 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続について」

講師 弘前大学教育学部 准教授 武内 裕明 氏

・7/14（木）黒石中学校 【400名参加】

テーマ 「黒石におけるねふた」

講師 黒石中学校元PTA会長 藤田 克文 氏

・8/25（木）六郷小学校 【150名参加】

テーマ 「ゲームの時間と睡眠について」

講師 ネットリスクアドバイザー 佐々木 りえ子 氏

・9/22（木）六郷小学校（PTA） 【25名参加】

テーマ 「ゲームの時間と睡眠について」

講師 ネットリスクアドバイザー 佐々木 りえ子 氏

・11/22（火）黒石東小学校（PTA） 【30名参加】

テーマ 「スマホ・ゲーム・動画と子どもの生活」

講師 ネットリスクアドバイザー 佐々木 りえ子 氏

・12/3（土）黒石市連合PTA 【50名参加】

テーマ 「気になる子どもの理解と対応」

講師 青森中央短期大学幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏

・2/4（土）アリス保育園 【45名参加】

テーマ 「2歳児の心身の発達について」

講師 黒石市健康福祉部健康推進課 保健師 宇野 みなみ 氏

子どもの生活習慣の習得や自立心の育成など、教育の原点である家庭教育

	<p>が、自覚と責任によって行われるよう、様々な学習機会の提供と支援者の人材育成・発掘により、幅広い家庭教育の支援に努めるとともに、講座等の学習機会を通じて、子育てや家族のあり方・役割を認識させ、地域全体で家庭教育の支援体制づくりを進めた。</p> <p>※執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初 10 回開催予定であった家庭教育講座が 7 回の開催となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により家庭教育講座が 7 回の開催となったが、それぞれのニーズにあったテーマで講座を開催することができた。
今後の取組	今後も小中学校や P T A、保育園や幼稚園・認定こども園に活用してもらえよう、事業内容の周知を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら講座の開催をしていく。

事業名	30	地域力向上事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初	365 千円	決算	128 千円	予算執行率 35.1%
事業計画	<p>① 年 2 地区を選定し、当該地区において住民と行政が一緒になって地域や生活などの問題を探り、話し合いの中から解決策を見出し、地区全体で地域の問題を解決していこうとする住民自治の意識を向上させるとともに、次世代の地域のリーダーとなる人材の養成・発掘を図るための事業として実施</p> <p>1 地区年 4 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の問題点、市に関する問題点の洗い出し及び整理</li> <li>・地域の問題点に係る原因等の整理</li> <li>・解決策に向けた話し合いと今後の取組方針の整理</li> </ul>				
事業実績	<p>① 地域力向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 79,350 円</li> <li>・消耗品費 47,858 円</li> </ul> <p>◆ 追子野木地区（場所：追子野木公民館・黒石公民館多目的ホール）</p> <p>第 1 回 10/20（木） 18:30～20:30 【22 名】</p> <p>第 2 回 11/16（水） 18:30～20:30 【16 名】</p> <p>第 3 回 1/19（木） 18:30～20:30 【16 名】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回 地区協議会、各種団体、地区住民、公民館職員、社会教育課職員で【地区の問題点】について意見を出し合い、整理及び仕分けを行った。</li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回 1回目で整理及び仕分けした地区の問題点に対する【解決策や打開策アイデア】に対して意見を出し合い、まとめを行った。</li> <li>・第3回 2回目で整理した解決策や打開策アイデアを【実行していくためにはどのようにすれば良いか】、また、【解決に至るまで継続させていくためにはどのようにすれば良いか】を話し合い、今後の地区としての方向性について、まとめを行った。</li> </ul> <p>◆中部地区【中止】</p> <p>※執行率について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外手当の減少</li> <li>・報償費の減少</li> </ul> <p>令和4年度事業計画の作成の段階から事業開催予定地区を追子野木地区と中部地区とし、両地区に対して開催の話を持ち掛けていたが、コロナウイルス感染症の拡大を考慮して開催の可否を地区に判断してもらったところ、中部地区が中止を判断したため。</p> <p>また、開催に踏み切った追子野木地区でも、コロナウイルス感染症の拡大を不安視する声があり、年4回の開催計画を年3回に減らしたため。</p>
自己評価	A
評価理由	開催を判断した追子野木地区においては、令和4年度から追子野木公民館が旧追子野木小学校に移転したため、今後は、地区の問題解決に取り組む活動を含め、地区の活動拠点を現在の追子野木公民館とし、様々な事業を展開していくことが重要であるという意識付けを行うことができた。
今後の取組	これまで4年間に渡り開催してきた本事業の内容から、今後は、地域の問題解決に取り組んでいる先進地域の事例を学ぶ機会を設け、更なる地域づくりのため、住民の意識高揚を図っていく。

事業名	31	地域学校協働活動推進事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初	87千円	決算	62千円	予算執行率 71.3%
事業計画	① 学・社連携研修会 学校と地域の協働によって地域全体で子ども達の成長を支える仕組みを構築するため「地域学校協働本部」の設置と「地域学校協働活動」に関する取組等を地域・学校・公民館の関係者が共通認識するための説明会を実施(年1回)				

事業実績	① 学・社連携研修会 ・時間外勤務手当 43,731 円 ・消耗品費 12,760 円 ・使用料 5,280 円 ・2/21 (火) スポカルイン黒石 大会議室 18:30～ 【44名参加】 テーマ 「黒石市における地域学校協働活動について」 説明者 社会教育課 職員 内 容 説明会
自己評価	A
評価理由	令和5年4月1日から黒石版地域学校協働活動をスタートするにあたり、事前に関係者を招集し説明会を行った。 パワーポイントを活用しながら、黒石版地域学校協働活動における要綱や仕組み等を詳しく説明し、今後、当該活動に関わる関係者一同の理解を得ることができた。
今後の取組	今後も学校と地区協議会が合同で開催してきた地区の子どもを対象とした事業を実施するためには、どのような対策を講じていく必要があるのかを学校と地域が一緒になって考えていくとともに、学校と地域の橋渡し役を担ってもらう公民館及び地区センター職員の資質向上を図っていく。

事業名	32	公民館関係業務	【継続】
予算	当初	61,291 千円	決算 26,384 千円 予算執行率 43.0%
事業計画	① 黒石公民館多目的ホール及び各公民館の管理等に係る業務		
事業実績	① 黒石公民館多目的ホール及び各公民館の管理等に係る業務 ・報酬 1,381,406 円 ・時間外勤務手当 493,863 円 ・期末手当 268,128 円 ・共済費 303,091 円 ・報償費 80,261 円 ・旅費 50,400 円 ・消耗品費 187,953 円 ・通信運搬費 9,540 円 ・委託料 2,829,977 円 ・使用料 838,332 円 ・工事請負費 19,932,000 円 ・負担金 9,000 円 ◆社会教育施設の整備 ・委託料 エレベーター保守点検 422,400 円 清掃業務 162,477 円 防災設備等点検 495,000 円 防火対象物点検 88,000 円 空調機保守点検 311,300 円		

空調機中性能フィルター保守点検	206,800 円
空調機自動制御機器保守点検	170,500 円
空調機チラーユニット保守点検	215,600 円
ピアノ保守点検	33,000 円
教育委員会庁舎 2 階 FF 暖房機清掃点検	418,000 円
山形公民館樹木伐採業務	306,900 円
<b>・工事請負費</b>	
黒石公民館エアコン設置工事	14,927,000 円
黒石公民館 2 階女子トイレ扉改修工事	60,500 円
黒石公民館多目的ホール音響設備改修工事	429,000 円
六郷公民館浄化槽パワーポンプ改修工事	391,600 円
六郷公民館多目的ホール非常用照明改修工事	338,800 円
六郷公民館フェンス撤去工事	165,000 円
六郷公民館ストーブ設置工事	391,600 円
上十川公民館浄化槽改修工事	643,500 円
中部公民館高圧気中開閉器改修工事	902,000 円
追子野木公民館高圧気中開閉器改修工事	880,000 円
追子野木公民館ボイラー操作スイッチ増設工事	803,000 円
<b>◆黒石市普通建設計画の作成（5 カ年計画）</b>	
・ 7/29（金）関係部署へ提出	
<b>◆令和 4 年度の工事・修繕の事前調査</b>	
・ 6/10（金）～ 7/8（金）	
各公民館・地区センターの工事・修繕箇所の調査	
<b>◆公民館・地区センター敷地内通路等の除雪依頼</b>	
・ 9/27（火）関係部署へ依頼	
<b>◆社会教育施設の管理運営</b>	
今年度は、大雨・土砂災害警報に伴う市民への避難指示が出されたことに伴い、山形地区の公民館避難所運営において、一時、約 60 名の地区住民が避難し混乱した場面があったが、これまでの避難所運営の経験を活かし、各避難所公民館と連携を図りながら迅速に対応した。	
<b>◆公民館・地区センター・社会教育課職員連絡会議</b>	
・ 9/12（月）～ 9/22（木）	
「令和 4 年度事務・会計書類点検」※社会教育課で実施	

	<p>・10/12（水）教育委員会庁舎 3階 会議室 13:30～15:30 「令和5年度の予算編成について」 「山形公民館の避難所運営を振り返って」</p> <p>◆各地区協議会・公民館・地区センター・社会教育課合同会議</p> <p>・4/28（木）黒石公民館多目的ホール 14:00～16:00 「地区協議会・公民館等職員の紹介」 「教育委員会・社会教育課職員の紹介」 「情報交換会」</p> <p>※執行率について</p> <p>黒石公民館 地下電気設備改修工事費【36,421,000円】 次年度へ繰越 ウクライナ戦争等の理由により、半導体の製造・輸入に影響が出ている と騒がれていたため、当該工事は令和4年7月7日に契約を締結し、令和 5年3月17日までの約8か月間を工期としていた。（受注：管電工業） しかしながら、メーカー側で部品入荷の目途が立たなく、受注業者で年 度内の工期までに間に合わせることが不可能となったため、当該工事に係 る令和4年度予算を令和5年度へ繰り越したものの。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>◆社会教育施設の整備 限られた予算の中において計画的に改修工事等を実施し、施設の環境改善及 び利便性を向上することができた。また、各関係機関と連携を図り、次年度へ 向けた改修計画を立てることができた。</p> <p>◆社会教育施設の管理運営 自然災害が伴うような有事の際に対しても、各公民館・地区センター職員と 社会教育課が円滑に連携を図ることができている。</p> <p>◆公民館・地区センター・社会教育課職員連絡会議 この度の大雨・土砂災害警報に伴う避難指示により、避難所において受け入 れ等の運営に苦勞した山形公民館主任事務員から当時の対応などを説明して もらい、各地区において同様の状況となったときに備えるための情報共有を 図ることができた。</p> <p>◆各地区協議会・公民館・地区センター・社会教育課合同会議 コロナウイルス感染予防のため、時間や内容を短縮しながら開催することが できた。</p>
今後の取組	<p>社会教育課所管施設の老朽化が進んでいることから、限られた予算の中で適 正な改修計画を立てて維持管理に努めるとともに、利用者の安全と利便性を確 保していく。</p> <p>各公民館・地区センターの運営においては各指定管理者や公民館・地区セン ター職員と連携し、必要に応じて指導・助言を行っていく。</p>

事業名	33	各公民館管理運営事業			(最重要項目①)【継続】
予算	当初	67,793千円	決算	67,793千円	予算執行率 100.0%
事業計画	① 各公民館の指定管理に係る業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中郷公民館 8,529,000円</li> <li>・六郷公民館 6,706,000円</li> <li>・山形公民館 8,238,000円</li> <li>・浅瀬石公民館 8,596,000円</li> <li>・東公民館 8,433,000円</li> <li>・中部公民館 9,373,000円</li> <li>・牡丹平公民館 8,515,000円</li> <li>・上十川公民館 9,403,000円</li> </ul>				
事業実績	① 各公民館の指定管理に係る業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆指定管理料決算額             <ul style="list-style-type: none"> <li>・中郷公民館 8,529,000円</li> <li>・六郷公民館 6,706,000円</li> <li>・山形公民館 8,238,000円</li> <li>・浅瀬石公民館 8,596,000円</li> <li>・東公民館 8,433,000円</li> <li>・中部公民館 9,373,000円</li> <li>・牡丹平公民館 8,515,000円</li> <li>・上十川公民館 9,403,000円</li> </ul> </li> <li>◆中郷公民館 利用者数 延べ2,296名 事業(抜粋)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスケーキづくり 12/25(日)【20名参加】</li> <li>・蕎麦打ち教室 1/22(日)【15名参加】 ほか</li> </ul> </li> <li>◆六郷公民館 利用者数 延べ3,927名 事業(抜粋)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ろくごう大発見クラブ 8/8(月)、12/26(月)【53名参加】</li> <li>・シルバー交流会 12/20(火)、3/9(木)【38名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> </li> <li>◆山形公民館 利用者数 延べ4,124名 事業(抜粋)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・あそべ塾 5/14、7/16、9/10、10/8、11/5、12/10(土)【延べ99名参加】</li> </ul> </li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とっちゃんの料理教室 3/19 (日) 【12名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> <p>◆浅瀬石公民館 利用者数 延べ1,775名 事業 (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと探訪 11/17 (木) 【17名参加】</li> <li>・高齢者向け出前講座 2/27 (月) 【28名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> <p>◆東公民館 利用者数 延べ10,759名 事業 (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東ふるさと塾 月1回 【延べ240名参加】</li> <li>・公民館花壇づくり 5/25 (水) 【25名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> <p>◆中部公民館 利用者数 延べ9,356名 事業 (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成大学 4月～12月 【延べ320名参加】</li> <li>・夏休みラジオ体操 7月～8月 計10回 【延べ70人参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> <p>◆牡丹平公民館 利用者数 延べ878名 事業 (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あそび隊 5月～2月 【延べ153名参加】</li> <li>・親子ケーキづくり教室 11/26 (土) 【26名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul> <p>◆上十川公民館 利用者数 延べ6,071名 事業 (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育向上事業 9/10 (土) 【50名参加】</li> <li>・伝統文化保存事業 5月～12月 【延べ60名参加】</li> <li>・地区各種団体主催事業支援 ほか</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	指定管理施設において、様々な公民館事業が展開されており、また、指定管理者及び公民館職員と連携を密にしながら施設の管理運営を行うことができている。
今後の取組	指定管理者及び公民館職員と連携を図りながら、公民館における効果的かつ円滑な活動の遂行と施設の維持管理に努めていく。

事業名	34	追子野木公民館管理運営事業 (最重要項目①) 【継続】				
予算	当初	17,983 千円	決算	15,291 千円	予算執行率	85.0%
事業計画	① 追子野木公民館の管理・運営に係る業務					
事業実績	① 追子野木公民館の管理・運営に係る業務 ・報酬 3,872,213 円 ・期末手当 443,557 円 ・共済費 611,252 円 ・報償費 430,300 円 ・旅費 63,799 円 ・消耗品費 488,036 円 ・燃料費 1,783,751 円 ・光熱水費 2,583,579 円 ・修繕料 26,400 円 ・通信運搬費 159,099 円 ・手数料 13,200 円 ・委託料 2,217,362 円 ・使用料 25,947 円 ・備品購入費 2,572,460 円  ◆主催事業（抜粋） ・親子ピザ作り体験 9/11（日）【17名参加】 ・おこのきハロウィン 10/28（金）【28名参加】 ・健康教室 11/10（木）【17名参加】					
自己評価	A					
評価理由	様々な公民館事業が展開されており、また、公民館職員と連携を密にしながら施設の管理運営を行うことができる。					
今後の取組	引き続き、公民館職員と連携を図りながら、予算内において円滑な施設の管理運営を行っていく。					

事業名	35	黒石ほるぷ子ども館費 【継続】				
予算	当初	6,359 千円	決算	8,128 千円	予算執行率	127.8%
事業計画	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 ・おはなしのじかん ・夏、冬休みお楽しみ会 ・絵本展示 ・図書選定会 ・図書の団体貸出 ・新刊図書情報紙の発行 ・読書需要調査 等					
事業実績	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 ・報酬 1,622,812 円 ・職員手当等 294,706 円					

・ 共済費	303,559 円	・ 報償費	1,301,919 円
・ 旅費	61,500 円	・ 消耗品費	99,571 円
・ 燃料費	278,066 円	・ 光熱水費	208,703 円
・ 通信運搬費	105,612 円	・ 手数料	22,000 円
・ 委託料	285,338 円	・ 工事請負費	2,893,000 円
・ 備品購入費	119,823 円	・ 積立金	531,012 円

※工事請負費内容

- ・ トイレ等改修工事 2,893,000 円  
補正予算にて床暖房の配管取替と不凍液の補充を追加した。  
工事にともない 11/1～11/30 臨時休館した。

◆主催事業（抜粋）

- ・ おはなしのじかん  
4 月・6 月・9 月・10 月・2 月・3 月 第 2 土曜日実施【延べ 81 名参加】
- ・ 春のおはなし会  
5/7（土）【10 名参加】 協力団体：読書クラブ水よう会
- ・ 夏休みちゃれんじ  
7/21（木）【24 名参加】（ランタンをつくってみよう！）
- ・ 秋のおはなし会  
11/15（火）【34 名参加】 山形公民館「あそべ塾」と共催
- ・ 冬休みちゃれんじ  
12/17（土）【21 名参加】（クリスマスリースをつくろう！）
- ・ 絵本展示 4 月～3 月  
毎月のテーマに沿って、新着本などを随時展示【計 16 回】
- ・ 図書選定会 5/7（土）  
協力団体：読書クラブ水よう会
- ・ 図書の団体貸出  
たけみ保育園 4 月、10 月 【計 160 冊】  
山形りんごクラブ 10 月、11 月 【計 70 冊】
- ・ 新着図書案内／館情報誌の発行  
おすすめ図書の紹介・館情報の発行（山形公民館広報に掲載）  
おはなし会等の行事の案内（山形公民館広報・市広報に掲載）
- ・ 読書需用調査 4 月～3 月 【3 件】  
リクエストカードに記入してもらい、需要に合わせて図書を購入

◆主な指標

・ 開館日数	260 日	・ 蔵書数	9,522 冊
--------	-------	-------	---------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者数 2,192名（うち市内を除く県内130名、県外95名）</li> <li>・個人への貸出冊数 1,534冊</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	新型コロナウイルス感染症の流行や改修工事による臨時休館により入館者数及び貸出冊数が減少したが、徹底した感染症対策を行い概ね計画どおり事業を実施することができた。特に山形公民館との連携により秋のおはなし会の参加者及び団体貸出冊数が増加した。
今後の取組	<p>市立図書館及び山形公民館との連携を強化しながら、子ども達が本に触れる機会を提供し、家庭における読書の習慣化を推進していく。</p> <p>施設が老朽化していることから計画的に修繕を行い、読書環境の維持に努めていく。</p>

事業名	36	青少年教育事業	(最重要項目②)【継続】			
予算	当初	789千円	決算	503千円	予算執行率	63.8%
事業計画	<p>① 高校生ボランティア活動表彰業務（年1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰審査会の実施、賞状授与、意識啓発</li> </ul> <p>② 少年団体育成指導委員関連業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の実施、青少年人材育成関連事業への指導・助言・参画、リーダー会等少年団体への指導による青少年の育成</li> </ul> <p>③ 銀河宇宙探検隊事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に対する興味や関心を高めることを目的とした自然環境体験学習（天文教室）の実施</li> <li>・市内小学校4～6年生及び中学生または継続を希望する高校生（天文リーダー）を対象に自然体験・講義・異年齢交流等を実施</li> </ul>					
事業実績	<p>① 高校生ボランティア活動表彰業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 27,500円</li> <li>・旅費（費用弁償） 148円</li> </ul> <p>◆高校生ボランティア活動表彰審査会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1/13（金） 黒石市教育委員会会議室 【表彰者4名】</li> </ul> <p>② 少年団体育成指導委員関連業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 43,574円</li> <li>・報償費 30,000円</li> <li>・旅費（費用弁償） 4,033円</li> </ul> <p>◆少年団体育成指導委員会会議（辞令交付式）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/17（金） 黒石市教育委員会会議室 【10名出席】</li> </ul> <p>令和4年度事業計画について</p>					

	<p>③ 銀河宇宙探検隊</p> <table border="0"> <tr> <td>・時間外勤務手当</td> <td>153,967 円</td> <td>・報償費</td> <td>108,500 円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>77,360 円</td> <td>・通信運搬費</td> <td>24,628 円</td> </tr> <tr> <td>・保険料</td> <td>20,944 円</td> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>2,700 円</td> </tr> <tr> <td>・負担金</td> <td>10,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◆銀河宇宙探検隊</p> <p>【講師】黒石すばるの会</p> <table border="0"> <tr> <td>・5/14 (土)</td> <td>中・高校生事前研修会</td> <td>【6名参加】</td> </tr> <tr> <td>・6/4 (土)・5日 (日)</td> <td>入隊式・春の星空キャンプ</td> <td>【18名参加】</td> </tr> <tr> <td>・7/2 (土)・3日 (日)</td> <td>夏の星空キャンプ</td> <td>【18名参加】</td> </tr> <tr> <td>・8/19 (金)</td> <td>夏の星座と天の川 (保護者参加)</td> <td>【14名参加】</td> </tr> <tr> <td>・9/3 (土)</td> <td>月面探査～月面Xあらわる?～</td> <td>【20名参加】</td> </tr> <tr> <td>・10/29 (土)</td> <td>自宅観察のまとめ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ロマントピア天文台に行こう!</td> <td>【14名参加】</td> </tr> <tr> <td>・11/26 (土)</td> <td>1年間のまとめ・帰船式</td> <td>【11名参加】</td> </tr> </table> <p>※執行率について</p> <p>少年団体育成指導委員会議の開催が1回となったこと、新型コロナウイルス感染症の影響により、銀河宇宙探検隊の県外からの講師が不参加となったため。</p>	・時間外勤務手当	153,967 円	・報償費	108,500 円	・消耗品費	77,360 円	・通信運搬費	24,628 円	・保険料	20,944 円	・使用料及び賃借料	2,700 円	・負担金	10,000 円			・5/14 (土)	中・高校生事前研修会	【6名参加】	・6/4 (土)・5日 (日)	入隊式・春の星空キャンプ	【18名参加】	・7/2 (土)・3日 (日)	夏の星空キャンプ	【18名参加】	・8/19 (金)	夏の星座と天の川 (保護者参加)	【14名参加】	・9/3 (土)	月面探査～月面Xあらわる?～	【20名参加】	・10/29 (土)	自宅観察のまとめ			ロマントピア天文台に行こう!	【14名参加】	・11/26 (土)	1年間のまとめ・帰船式	【11名参加】
・時間外勤務手当	153,967 円	・報償費	108,500 円																																						
・消耗品費	77,360 円	・通信運搬費	24,628 円																																						
・保険料	20,944 円	・使用料及び賃借料	2,700 円																																						
・負担金	10,000 円																																								
・5/14 (土)	中・高校生事前研修会	【6名参加】																																							
・6/4 (土)・5日 (日)	入隊式・春の星空キャンプ	【18名参加】																																							
・7/2 (土)・3日 (日)	夏の星空キャンプ	【18名参加】																																							
・8/19 (金)	夏の星座と天の川 (保護者参加)	【14名参加】																																							
・9/3 (土)	月面探査～月面Xあらわる?～	【20名参加】																																							
・10/29 (土)	自宅観察のまとめ																																								
	ロマントピア天文台に行こう!	【14名参加】																																							
・11/26 (土)	1年間のまとめ・帰船式	【11名参加】																																							
自己評価	A																																								
評価理由	銀河宇宙探検隊では、新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、新たに6名の隊員が加わり小中学生の参加者は15名となった。天体観測をとおして上級生が下級生に優しく指導する場面も見られ、学校や学年の垣根を越えた交流から人材育成につながっていると感じた。																																								
今後の取組	興味・関心を持って参加している小学生隊員も少なくないため、引き続き講師とプログラムの内容を吟味しながら、参加者の満足度を上げるプログラムの検討、事業内容の充実を図っていく。																																								

事業名	37	未来を担うリーダー養成研修会事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	1,161千円	決算 242千円 予算執行率 20.8%
事業計画		① 中高校生を対象としたリーダー養成研修会 (年1回) ・研修、体験活動を通して多種多様に活躍する少年リーダーの養成 ② 少年団体育成指導委員関連業務 ・会議の実施、青少年人材育成関連事業への指導・助言・参画、リーダー会	

	<p>等少年団体への指導による青少年の育成</p> <p>③ 小学生を対象とした子ども宿泊体験学習会の実施（各地区1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学校 4～6 年生対象に各公民館及び地区センターでの宿泊をととした学習会の実施</li> </ul>
事業実績	<p>① 中高校生を対象としたリーダー養成研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 14,483 円</li> <li>・通信運搬費 1,680 円</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。</p> <p>② 少年団体育成指導委員関連業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 27,000 円</li> <li>・旅費（費用弁償） 3,774 円</li> </ul> <p>◆少年団体育成指導委員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/28（金） 黒石市教育委員会会議室 【9名出席】</li> </ul> <p>次年度のリーダー養成研修会等の事業内容に関する検討</p> <p>③ 小学生を対象とした子ども宿泊体験学習会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 10,470 円</li> <li>・報償費 75,000 円</li> <li>・消耗品費 18,242 円</li> <li>・食糧費 82,025 円</li> <li>・保険料 9,500 円</li> </ul> <p>◆子ども宿泊体験学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上十川公民館 8/2（火） 【25名参加】</li> <li>・東公民館、浅瀬石公民館、牡丹平公民館、追子野木公民館 （黒石東小学校区合同開催） 10/1（土） 【3名参加】</li> <li>・山形公民館 11/19（土） 【7名参加】</li> <li>・六郷公民館 11/19（土）～20日（日） 【13名参加】</li> </ul> <p>※黒石小学校学区の中部・西部・北地区については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。</p> <p>※執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、中高校生を対象としたリーダー養成研修会が中止となったこと、子ども宿泊体験学習会も3地区で中止となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>① 中高校生を対象としたリーダー養成研修会</p> <p>事業開催に向けて、市内外の中・高校生へチラシの配布を行い参加者の募集をするなど準備作業を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。</p> <p>② 子ども宿泊体験学習会</p>

	<p>新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、日帰りとした学習会を含め10地区中7地区で開催した。</p> <p>黒石東小学校区内の4地区においては、公民館職員同士が連携しながら合同で開催することができた。</p> <p>実施した公民館では、地区の各種団体の協力もあり、地域全体で子どもたちを育み、参加者の協調性や自主性が高められていると感じられた。</p>
今後の取組	<p>① 中高校生を対象としたリーダー養成研修会</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により3年連続で中止となったものの、精神的なたくましさや忍耐力、協調性、自主性を養うとともに、人と人とのつながりの大切さを感じさせ、子ども会や地域で活躍するリーダーの資質向上を図ることを目的としており、コロナ禍でも開催できるよう、事業内容や開催方法を検討していく。</p> <p>② 子ども宿泊体験学習会</p> <p>子どもたちが地域や公民館・地区センターとの関わりや未来を担うリーダー養成研修会への参加など、社会とつながりを広めるために必要な事業であるため、宿泊・日帰りでの開催を含め引き続き公民館・地区センターと連携して事業を実施していく。</p>

事業名	38	魅力ある子ども会の体制づくり事業			【継続】
予算	当初	194千円	決算	117千円	予算執行率 60.3%
事業計画	<p>① 「子ども会がない・魅力を感じない・加入方法が分からない」対策事業</p> <p>・PRチラシの作成・配布、市子ども会育成連合会・地区子ども会育成会・シニアリーダー会・公民館等との連携による関係組織の強化</p>				
事業実績	<p>① 「子ども会がない・魅力を感じない・加入方法が分からない」対策事業</p> <p>・時間外勤務手当 102,326円 ・消耗品費 14,843円</p> <p>◆子ども会活動PRチラシ・広報の作成</p> <p>黒石市教育委員会と黒石市子ども会育成連合会が連携してPRチラシ・広報を作成し、配布を実施した。</p> <p>◆新入学説明会でのPR活動（市内4小学校）</p> <p>黒石市子ども会育成連合会役員が小学校を訪問し、新入学説明会で子ども会活動のPRを実施した。</p> <p>・11/9（水）黒石小学校 【79名】</p> <p>・11/15（火）黒石東小学校 【73名】</p> <p>・11/21（月）東英小学校 【13名】</p> <p>・11/25（金）六郷小学校 【28名】</p>				

	<p>※執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、黒石市子ども会育成連合会の事業の一部が中止となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	PRチラシ及び広報市子連の発行、小学校訪問によるPR活動など、子ども会組織の活性化に向けた情報発信面での啓発活動を行うことができた。
今後の取組	黒石市子ども会育成連合会の情報発信活動の取組は4年目を迎えた。コロナ禍もあり子ども会への加入率向上の効果がなかなか見えてきていない状況ではあるが、子ども会の認知度や子ども会活動の環境の充実には時間を要することから、子どもたちや各地区の育成者の人材育成とあわせて引き続き支援をしていく。

事業名	39	市民文化会館運営事業	【継続】																																				
予算	当初	1,802千円	決算 1,706千円 予算執行率 94.7%																																				
事業計画	① 市民文化会館の維持管理																																						
事業実績	<p>① 市民文化会館の維持管理</p> <table border="0"> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>92,400円</td> <td>・光熱水費</td> <td>32,998円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td>66,756円</td> <td>・委託料</td> <td>1,434,455円</td> </tr> <tr> <td>・使用料</td> <td>78,144円</td> <td>・積立金</td> <td>1,218円</td> </tr> </table> <p>◆主な維持管理として</p> <table border="0"> <tr> <td>・委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自家用電気工作物保安管理業務</td> <td></td> <td></td> <td>487,476円</td> </tr> <tr> <td>自動ドア保守管理業務</td> <td></td> <td></td> <td>88,000円</td> </tr> <tr> <td>電波障害解消施設保守点検業務</td> <td></td> <td></td> <td>330,000円</td> </tr> <tr> <td>ピアノ（ベーゼンドルファ）保守点検業務</td> <td></td> <td></td> <td>38,500円</td> </tr> <tr> <td>文化会館管理業務</td> <td></td> <td></td> <td>498,960円</td> </tr> </table>			・消耗品費	92,400円	・光熱水費	32,998円	・通信運搬費	66,756円	・委託料	1,434,455円	・使用料	78,144円	・積立金	1,218円	・委託料				自家用電気工作物保安管理業務			487,476円	自動ドア保守管理業務			88,000円	電波障害解消施設保守点検業務			330,000円	ピアノ（ベーゼンドルファ）保守点検業務			38,500円	文化会館管理業務			498,960円
・消耗品費	92,400円	・光熱水費	32,998円																																				
・通信運搬費	66,756円	・委託料	1,434,455円																																				
・使用料	78,144円	・積立金	1,218円																																				
・委託料																																							
自家用電気工作物保安管理業務			487,476円																																				
自動ドア保守管理業務			88,000円																																				
電波障害解消施設保守点検業務			330,000円																																				
ピアノ（ベーゼンドルファ）保守点検業務			38,500円																																				
文化会館管理業務			498,960円																																				
自己評価	A																																						
評価理由	主に最低限必要な委託業務を行い、休館中の文化会館を維持管理した。																																						
今後の取組	引き続き、限られた予算の中において最低限必要な維持管理業務を行っていく。																																						

事業名	40	青少年相談センター事業	【継続】
予算	当初	3,587千円	決算 3,433千円 予算執行率 95.7%
事業計画	① 街頭巡回指導 ② 有害図書類の把握 ③ 非行防止キャンペーン ④ 指導員の資質向上を図るための研修会へ参加		
事業実績	① 街頭巡回指導 ・専任指導員（1名）単独巡回 延べ200回 ・指導員＋専任指導員同行巡回 延べ167回【延べ314名参加】 4月 巡回17回【延べ27名参加】   5月 巡回13回【延べ27名参加】 6月 巡回16回【延べ26名参加】   7月 巡回13回【延べ27名参加】 8月 巡回10回【延べ16名参加】   9月 巡回13回【延べ23名参加】 10月 巡回15回【延べ28名参加】   11月 巡回13回【延べ25名参加】 12月 巡回15回【延べ29名参加】   1月 巡回12回【延べ26名参加】 2月 巡回15回【延べ28名参加】   3月 巡回15回【延べ32名参加】 ・朝のあいさつ活動（声掛け活動） 5回【25名参加】 ・指導回数 延べ57件【延べ162名に指導】 帰宅指導           39件   街頭指導   8件   自転車無灯火   8件 自転車二人乗り   2件  ② 有害図書類の把握 ・指導員が巡回時において、有害図書自動販売機の設置に関して状況確認を行っており、現在、市内には有害図書自動販売機は1台も設置されていない。  ③ 非行防止キャンペーン（特別巡回指導） ・黒石警察署、市教育委員会指導課、青少年相談センターによる市内小学校での朝のあいさつ活動・見守り指導を実施。 朝のあいさつ活動（声掛け活動） 5回 指導員25名参加 ※再掲  ④ 指導員の資質向上を図るための研修会への参加  ◆黒石市青少年相談センター指導員研修会 ・6/24（金） レストラン御幸【25名参加】 テーマ 「どんな子も…」 講師 市教育委員会指導課 主任指導主事 武田 勇人 氏  ・報酬           1,956,150円   ・時間外勤務手当   10,523円 ・期末手当       338,100円    ・共済費           375,690円		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 676,000 円</li> <li>・通信運搬費 33,635 円</li> <li>・負担金 10,000 円</li> <li>・旅費 8,806 円</li> <li>・保険料 24,420 円</li> </ul>
自己評価	A
評価理由	専任指導員の積極的な巡回指導と指導員の献身的な協力のもと、年間をとおして巡回及び非行防止活動を行うことができた。
今後の取組	引き続き、市教育委員会指導課及び黒石警察署との連携を強化し、子どもたちに関する情報共有を図りながら巡回及び非行防止活動に努めていく。

事業名	41	西部地区センター管理事業	(最重要項目①)【継続】
予算	当初	8,465 千円	決算 8,465 千円 予算執行率 100.0%
事業計画	① 西部地区センターの管理等に係る業務		
事業実績	① 西部地区センターの指定管理に係る業務 ・委託料 8,465,000 円  ◆西部地区センター指定管理料決算額 8,465,000 円 ・利用者数 延べ7,098 名  ◆事業(抜粋) ・せいぶふれあい体験キッズ 6/3(金)、8/10(水)、10/14(金)、12/3(土)【延べ130名参加】 ・西部地区高齢者教室 5/20(金)、7/15(金)、9/16(金)、11/18(金)、1/20(金)、3/17(金)【延べ196名参加】 ・地区各種団体主催事業支援 ほか		
自己評価	A		
評価理由	指定管理施設において、様々なセンター事業が展開されており、また、指定管理者及びセンター職員と連携を密にしながら施設の管理運営を行うことができています。		
今後の取組	指定管理者及びセンター職員と連携を図りながら、センターにおける効果的かつ円滑な活動の遂行と施設の維持管理に努めていく。		

事業名	42	図書館運営事業	(最重要項目②)【新規】
予算	当初	40,393 千円	決算 35,561 千円 予算執行率 88.0%
事業計画	① 黒石市立図書館運営計画及び第3次黒石市子ども読書活動推進計画に基づく		

	<p>図書館運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポカルイン黒石図書コーナーからの図書等の移動</li> <li>・図書選定会</li> <li>・図書の団体貸出</li> <li>・新刊図書情報の発信</li> <li>・製本講座</li> <li>・出前おはなし会</li> <li>・W i - F i を活用した情報提供</li> <li>・職員の司書資格取得</li> <li>・蔵書管理</li> <li>・県立図書館とのネットワーク 等</li> </ul>																																														
事業実績	<p>① 黒石市立図書館運営計画及び第3次黒石市子ども読書活動推進計画に基づく図書館運営</p> <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>4,709,769円</td> <td>・職員手当等</td> <td>1,008,058円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>891,505円</td> <td>・報償費</td> <td>1,967,114円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>24,000円</td> <td>・消耗品費</td> <td>1,900,981円</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費</td> <td>6,629,413円</td> <td>・通信運搬費</td> <td>230,656円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>7,935,506円</td> <td>・使用料</td> <td>1,500,866円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>5,520,632円</td> <td>・負担金</td> <td>11,000円</td> </tr> <tr> <td>・積立金</td> <td>3,231,507円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◆主催事業（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポカルイン黒石図書コーナーからの図書等の移動 6/4（土）～6/28（火） 図書及び図書館システムの移動、備品搬入、館内整理等</li> <li>・図書選定会 11/8（火） 協力団体：読書クラブ水よう会</li> <li>・図書の団体貸出 <table border="0"> <tr> <td>たけみ保育園</td> <td>7月・11月</td> <td>【160冊】</td> </tr> <tr> <td>美郷こども園</td> <td>7月・11月</td> <td>【15冊】</td> </tr> <tr> <td>藤巻グループ</td> <td>9月・12月・3月</td> <td>【90冊】</td> </tr> <tr> <td>市総務課</td> <td>11月</td> <td>【50冊】</td> </tr> <tr> <td>あけぼの保育園</td> <td>2月・3月</td> <td>【4冊】</td> </tr> <tr> <td>上十川りんごクラブ</td> <td>2月</td> <td>【6冊】</td> </tr> </table> </li> <li>・新刊図書情報の発信 市広報への掲載 【毎月1回】 おすすめ本の展示 【21回】 黒石高校ボランティアによる展示物制作 【6回】</li> <li>・製本講座</li> </ul>	・報酬	4,709,769円	・職員手当等	1,008,058円	・共済費	891,505円	・報償費	1,967,114円	・旅費	24,000円	・消耗品費	1,900,981円	・光熱水費	6,629,413円	・通信運搬費	230,656円	・委託料	7,935,506円	・使用料	1,500,866円	・備品購入費	5,520,632円	・負担金	11,000円	・積立金	3,231,507円			たけみ保育園	7月・11月	【160冊】	美郷こども園	7月・11月	【15冊】	藤巻グループ	9月・12月・3月	【90冊】	市総務課	11月	【50冊】	あけぼの保育園	2月・3月	【4冊】	上十川りんごクラブ	2月	【6冊】
・報酬	4,709,769円	・職員手当等	1,008,058円																																												
・共済費	891,505円	・報償費	1,967,114円																																												
・旅費	24,000円	・消耗品費	1,900,981円																																												
・光熱水費	6,629,413円	・通信運搬費	230,656円																																												
・委託料	7,935,506円	・使用料	1,500,866円																																												
・備品購入費	5,520,632円	・負担金	11,000円																																												
・積立金	3,231,507円																																														
たけみ保育園	7月・11月	【160冊】																																													
美郷こども園	7月・11月	【15冊】																																													
藤巻グループ	9月・12月・3月	【90冊】																																													
市総務課	11月	【50冊】																																													
あけぼの保育園	2月・3月	【4冊】																																													
上十川りんごクラブ	2月	【6冊】																																													

	<p>8/6 (土) 「無線綴じ絵本づくり」 【11名参加】</p> <p>9/3 (土) 「和装本づくり」 【12名参加】</p> <p>10/1 (土) 「ジャバラ式折本」 【12名参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・てづくり絵本の展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>10/4 (火)～10/25 (火) 募集</li> <li>10/27 (木)～11/9 (水) 展示 【10名から32点出展】</li> </ul> </li> <li>・出前おはなし会 <ul style="list-style-type: none"> <li>2/2 (木) 六郷小学校 【全校約160名参加】</li> <li>2/14 (火)・15 (水) 黒石小学校 【全校約500名参加】</li> </ul> </li> <li>・Wi-Fiを活用した情報提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>館内に無料Wi-Fiを設置</li> <li>インターネット及び電子雑誌閲覧用タブレット端末の貸出 【50回】</li> </ul> </li> <li>・職員の司書資格取得 【司書配置済により中止】</li> <li>・蔵書管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>県立図書館協力用図書借受 【1,030冊】</li> <li>寄贈図書の受入れ 【3,953冊】</li> </ul> </li> <li>・県立図書館とのネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>他図書館との相互貸借 【175件】</li> <li>県立図書館オンライン貸出取次 【126件】</li> <li>共通利用券発行 【46件】</li> </ul> </li> <li>・おはなし会 <ul style="list-style-type: none"> <li>9月・10月・11月・1月・2月・3月 第4土曜日開催 【延べ89名参加】</li> <li>協力団体：読書クラブ水よう会、黒石高校ボランティア</li> </ul> </li> <li>・夏のお楽しみ会 <ul style="list-style-type: none"> <li>8/11 (木) 黒石公民館多目的ホールで開催 【14名参加】</li> <li>大型絵本、パネルシアター、折り紙講座、子ども映画会</li> <li>協力団体：読書クラブ水よう会、黒石高校ボランティア</li> </ul> </li> <li>・クリスマスおはなし会 <ul style="list-style-type: none"> <li>12/24 (土) 黒石公民館多目的ホールで開催 【20名参加】</li> <li>冬の絵本、パネルシアター、クリスマスカードづくり、子ども映画会</li> <li>協力団体：読書クラブ水よう会、黒石高校ボランティア</li> </ul> </li> </ul> <p>◆主な指標</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・開館日数</td> <td>230日</td> <td>・蔵書数</td> <td>50,787冊</td> </tr> <tr> <td>・入館者数</td> <td>44,318名 (令和8年度までの目標 年間36,300名)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・個人への貸出冊数</td> <td>27,658冊 (</td> <td>〃</td> <td>年間51,800冊)</td> </tr> </table>	・開館日数	230日	・蔵書数	50,787冊	・入館者数	44,318名 (令和8年度までの目標 年間36,300名)			・個人への貸出冊数	27,658冊 (	〃	年間51,800冊)
・開館日数	230日	・蔵書数	50,787冊										
・入館者数	44,318名 (令和8年度までの目標 年間36,300名)												
・個人への貸出冊数	27,658冊 (	〃	年間51,800冊)										
自己評価	A												
評価理由	令和4年7月1日のオープン以降、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら概ね計画どおり事業を実施することができた。入館者数は目標を上回っ												

	たものの、個人への貸出冊数には改善の余地があり、市民に図書館での貸出利用を普及していく必要がある。
今後の取組	<p>第3次黒石市子ども読書活動推進計画に基づき、市立図書館が中心となり市内の教育施設や読書団体と連携を図りながら子どもの読書活動推進を図っていく。</p> <p>黒石市立図書館運営計画に基づき、蔵書の充実及び利用案内等に努めるとともに、利用者の意見を運営に反映し、入館者数及び貸出冊数の増加を図っていく。</p>

事業名	43	図書館利活用促進事業 (最重要項目②) 【新規】																				
予算	当初	1,251 千円	決算	1,037 千円	予算執行率	82.9%																
事業計画	<p>① 子ども達を中心に市民の図書館利活用を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンセレモニー</li> <li>・開館時間の特別延長</li> <li>・出張説明会『おでかけライブラリ・出張版』</li> <li>・図書館体験ツアー『おでかけライブラリ・ツアー版』</li> <li>・子ども映写会</li> <li>・読み聞かせ研修会</li> <li>・定期配本『百冊文庫』</li> <li>・各種講座等の連携</li> </ul>																					
事業実績	<p>① 子ども達を中心に市民の図書館利活用を促進</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・報酬</td> <td style="width: 10%;">83,676 円</td> <td style="width: 50%;">・職員手当等</td> <td style="width: 10%;">331,645 円</td> </tr> <tr> <td>・報償費</td> <td>96,170 円</td> <td>・旅費</td> <td>1,281 円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>63,350 円</td> <td>・印刷製本費</td> <td>132,000 円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td>5,022 円</td> <td>・備品購入費</td> <td>324,335 円</td> </tr> </table> <p>◆主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンセレモニー 7/1(金) 開館記念式典【招待者 33 名参加】</li> <li>・開館時間の特別延長 7/1(金)～9/30(金) 午後 7 時まで 1 時間延長 【入館者数 1,293 名】</li> <li>・出張説明会『おでかけライブラリ・出張版』 7/15(金) 黒石小学校 【全校約 500 名参加】 7/19(火) 中郷中学校 【全校約 250 名参加】 7/21(木) 黒石高等学校 【全校約 700 名参加】 10/13(木) 黒石東小学校 【全校約 550 名参加】</li> </ul>						・報酬	83,676 円	・職員手当等	331,645 円	・報償費	96,170 円	・旅費	1,281 円	・消耗品費	63,350 円	・印刷製本費	132,000 円	・通信運搬費	5,022 円	・備品購入費	324,335 円
・報酬	83,676 円	・職員手当等	331,645 円																			
・報償費	96,170 円	・旅費	1,281 円																			
・消耗品費	63,350 円	・印刷製本費	132,000 円																			
・通信運搬費	5,022 円	・備品購入費	324,335 円																			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館体験ツアー『おでかけライブラリ・ツアー版』 <ul style="list-style-type: none"> <li>9/16（金） 黒石小学校3年生 【90名参加】</li> <li>9/18（日） 東英小学校5年生親子レク 【児童6名、大人6名参加】</li> <li>10/20（木） 黒石小学校2年生 【80名参加】</li> <li>10/21（金） 黒石養護学校小学部3・4年生 【8名参加】</li> <li>10/22（土） 平川市放課後子ども教室 【35名参加】</li> <li>11/4（金） 黒石養護学校 【6名参加】</li> <li>11/16（水） 六郷小学校2年・3年生 【60名参加】</li> </ul> </li> <li>・子ども映写会 <ul style="list-style-type: none"> <li>8/11（木） 「ざんねんないきもの事典」 【14名参加】</li> <li>12/24（土） 「はたらく細胞」 【20名参加】</li> </ul> </li> <li>・読み聞かせ研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>1/28（土） テーマ「読み聞かせの技術向上について」 【10名参加】</li> <li>2/4（土） テーマ「津軽地区の読み聞かせ活動紹介」 【11名参加】</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">講 師 津軽地区読書推進運動連絡会会長 今井 千都子 氏</p> </li> <li>・定期配本『百冊文庫』 <ul style="list-style-type: none"> <li>10月・1月・3月配本 【市内学校7校、公民館・地区センター10館】</li> </ul> </li> <li>・各種講座等との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>7/1（金）～10/5（水） 黒石すばるの会 <ul style="list-style-type: none"> <li>小惑星探査機「はやぶさ2」採取サンプルのレプリカ展示</li> </ul> </li> <li>8/10（水）～8/23（火） 市企画課 <ul style="list-style-type: none"> <li>くろいしグローバル探求隊English Salon</li> </ul> </li> <li>9/1（木）～9/30（金） 市地域包括支援センター <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症普及・啓発事業</li> </ul> </li> <li>3/5（日） 黒石こども食堂実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭等を対象とした生涯学習及び食材提供事業</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
自己評価	A
評価理由	概ね計画どおり事業を実施し、年間入館者数が目標を上回ることができた。
今後の取組	今後も市内学校への出張説明会などを継続するほか、司書の業務体験の実施や定期配本先の開拓など事業内容の充実に努めるとともに、市民を貸出しに誘導する新たな取組を計画し、更なる利用促進を図っていく。

#### 4 文化スポーツ課

事業名	44	伝統的建造物群保存地区基盤強化事業		(最重要項目①)【継続】
予算	当初	9,247千円	決算	8,836千円 予算執行率 96%
事業計画	① 伝統的建造物の修理に対し歴史的景観保存事業補助金を交付			
事業実績	① 伝統的建造物の修理に対し歴史的景観保存事業補助金を交付 鳴海家住宅屋根・ぬれ縁下屋修理工事に対し補助金を交付した。 【事業費8,835,950円 うち国4,285,000円】 時間外勤務手当 17,991円 旅費(費用弁償) 20,038円 消耗品費 16,921円 歴史的景観保存事業補助金 8,781,000円			
自己評価	A			
評価理由	鳴海家住宅屋根・ぬれ縁下屋修理に対して補助金を交付し、建物の保存及び景観向上に努めることができた。			
今後の取組	伝統的建造物群保存地区内の修理・修景事業について、補助金の交付と指導・助言を継続して行うことで地区の景観維持に努めていく。			

事業名	45	伝統的建造物群保存地区保存活用事業		(最重要項目①)【継続】
予算	当初	1,219千円	決算	9,015千円 予算執行率 740%
事業計画	① 伝統的建造物群保存地区の防災対策の検討 ② 伝統的建造物群保存地区の防災設備の維持管理 ③ 環境物件・防災設備の維持管理等に対し歴史的景観保存事業補助金を交付 ④ 歴史的景観保存基金寄附金及び基金の管理			
事業実績	① 伝統的建造物群保存地区の防災対策の検討 伝統的建造物群保存地区内で消火訓練を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。 ② 伝統的建造物群保存地区の防災設備の維持管理 伝統的建造物群保存地区消火設備用のエンジンポンプ、貯水槽、易操作性1号消火栓の点検を行った。 ③ 環境物件・防災設備の維持管理等に対し歴史的景観保存事業補助金を交付 登録記念物鳴海氏庭園における雪囲い設置撤去の費用及び重要文化財高橋家住宅、市指定有形文化財鳴海家住宅、鳴海醸造店の自動火災報知設備の保			

	<p>守点検費用に対し補助を行った。</p> <p>④ 歴史的景観保存基金寄附金及び基金の管理 ふるさと納税による寄附金8,205,388円を基金に積み立てた。 【事業費9,014,571円】</p> <table> <tr> <td>消耗品費</td> <td>26,999円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    中町地区消火設備用ポンプ保守点検業務</td> <td>55,550円</td> </tr> <tr> <td>    グループモニター式火災報知システムメンテナンス業務</td> <td>232,980円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料（クラウドサーバ・メールサーバ利用料）</td> <td>281,654円</td> </tr> <tr> <td>全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>歴史的景観保存事業補助金</td> <td>162,000円</td> </tr> <tr> <td>歴史的景観保存基金積立金</td> <td>8,205,388円</td> </tr> </table> <p>※ 執行率について 歴史的景観保存基金積立金が当初予算の2,000円より増加したことによる。</p>	消耗品費	26,999円	委託料		中町地区消火設備用ポンプ保守点検業務	55,550円	グループモニター式火災報知システムメンテナンス業務	232,980円	使用料及び賃借料（クラウドサーバ・メールサーバ利用料）	281,654円	全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金	50,000円	歴史的景観保存事業補助金	162,000円	歴史的景観保存基金積立金	8,205,388円
消耗品費	26,999円																
委託料																	
中町地区消火設備用ポンプ保守点検業務	55,550円																
グループモニター式火災報知システムメンテナンス業務	232,980円																
使用料及び賃借料（クラウドサーバ・メールサーバ利用料）	281,654円																
全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金	50,000円																
歴史的景観保存事業補助金	162,000円																
歴史的景観保存基金積立金	8,205,388円																
自己評価	A																
評価理由	伝統的建造物群保存地区内に設置された消火設備用ポンプ保守点検を行い、適切に作動することを確認した。また、庭園の維持管理や自動火災報知設備の保守点検に対して補助を行うことで、保存地区内の保護と景観維持に努めた。																
今後の取組	継続して防災設備の保守点検を実施する。あわせて保存地区内の庭園維持管理と防災設備の保守点検に対して補助金を交付し支援を行っていく。																

事業名	46	国指定文化財管理事業	(最重要項目①)【継続】																	
予算	当初	9,881千円	決算	9,714千円																
			予算執行率	98%																
事業計画	① 名勝金平成園（澤成園）を管理運営し公開																			
事業実績	<p>① 名勝金平成園（澤成園）を管理運営し公開 4月19日から11月30日まで一般公開を、12月16日から18日まで冬の特別公開を行った。 【事業費9,713,531円】</p> <table> <tr> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>1,570,464円</td> </tr> <tr> <td>時間外勤務手当</td> <td>30,037円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員期末手当</td> <td>268,128円</td> </tr> <tr> <td>社会保険料</td> <td>305,508円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>74,783円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費（ポスター・入園券印刷）</td> <td>101,970円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>514,494円</td> </tr> <tr> <td>修繕料（鶴の間襖絵修理業務、欄間障子張替業務）</td> <td>896,500円</td> </tr> </table>				会計年度任用職員報酬	1,570,464円	時間外勤務手当	30,037円	会計年度任用職員期末手当	268,128円	社会保険料	305,508円	消耗品費	74,783円	印刷製本費（ポスター・入園券印刷）	101,970円	光熱水費	514,494円	修繕料（鶴の間襖絵修理業務、欄間障子張替業務）	896,500円
会計年度任用職員報酬	1,570,464円																			
時間外勤務手当	30,037円																			
会計年度任用職員期末手当	268,128円																			
社会保険料	305,508円																			
消耗品費	74,783円																			
印刷製本費（ポスター・入園券印刷）	101,970円																			
光熱水費	514,494円																			
修繕料（鶴の間襖絵修理業務、欄間障子張替業務）	896,500円																			

	通信運搬費 51,277円 委託料 自火報保守点検業務 85,800円 建物保全業務（水道管凍結防止業務・雪囲い設置撤去業務） 561,000円 庭園保全業務 4,081,000円 清掃業務 106,400円 受付業務 965,850円 使用料及び賃借料（AED使用料） 100,320円
自己評価	A
評価理由	文化財としての価値を守るため庭園維持管理、建物保全を委託し、良好な状態を維持することができた。一般公開について市ホームページ等で周知を行った結果、延べ1,797名の来園があった。
今後の取組	今後も適切な維持管理・保全を行うとともに情報発信を積極的に行い、入園者の増加に努めていく。

事業名	47	市指定文化財保存活用事業（最重要項目①）【継続】				
予算	当初	2,743千円	決算	2,691千円	予算執行率	98%
事業計画	① 獅子が沢のしし石の保存 ② 標柱・説明板設置工事					
事業実績	① 獅子が沢のしし石の保存 市指定民俗文化財である獅子が沢のしし石を冬期間の風雪から保護するため、ブルーシートで雪囲いを実施した。  ② 標柱・説明板設置工事 ・法眼寺標柱、説明板 ・馬場尻の庚申塔標柱 ・中野のモミジ標柱 ・上十川の追分石標柱 ・黒石神社説明板 ・中町伝統的建造物群保存地区消火栓箱  <div style="text-align: right;">【事業費2,691,091円】</div> 時間外勤務手当 33,130円 普通旅費 32,800円 消耗品費 165,261円 印刷製本費 16,500円 使用料及び賃借料 6,900円 工事請負費 2,436,500円					

自己評価	A
評価理由	① 獅子が沢のしし石を文化財としての価値を損ねることなく適切に保護することができた。 ② 劣化した標柱・説明板について、修理と内容の更新を実施した。
今後の取組	市指定文化財の適切な保護と周知を図っていく。

事業名	48	歴史講座事業	(最重要項目②)【継続】		
予算	当初	45千円	決算	36千円	予算執行率 80%
事業計画	① 歴史講座の実施				
事業実績	① 歴史講座の実施 令和4年度歴史講座「金平成園を解明しよう」 6/15 (水) 第1講「大石武学流と金平成園の全容」 参加者18名 6/22 (水) 第2講「庭園内の探訪」 参加者22名 6/29 (水) 第3講「旧加藤家住宅の探訪」 参加者20名 <p style="text-align: right;">【事業費35,594円】</p> 時間外勤務手当 33,659円 消耗品費 1,935円				
自己評価	A				
評価理由	金平成園を会場として大石武学流庭園に関する講座や園内の探訪を行うことで、延べ60名に対し知識や理解を深めてもらうことができた。				
今後の取組	継続して歴史講座を実施し、市民に対し市内の歴史や文化財などに対する周知を図っていく。				

事業名	49	歴史的景観保存審議会事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初	132千円	決算	0千円	予算執行率 0%
事業計画	① 歴史的景観保存審議会の開催				
事業実績	案件がなかったことから開催なし。 <p style="text-align: right;">【事業費0円】</p>				
自己評価	-				
評価理由	案件がなかったため、開催しなかった。				
今後の取組	中町伝統的建造物群保存地区の保護のため必要に応じて審議会を開催していく。				

事業名	50	文化財保護審議会事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	31千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	① 文化財保護審議会の開催					
事業実績	案件がなかったことから開催なし。				【事業費0円】	
自己評価	-					
評価理由	案件がなかったことから開催しなかった。					
今後の取組	市内の文化財を保護するため必要に応じて審議会を開催していく。					

事業名	51	松の湯交流館黒松管理事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	408千円	決算	257千円	予算執行率	63%
事業計画	① 松の湯交流館黒松の管理					
事業実績	① 松の湯交流館黒松の管理 ・黒松の剪定 ・黒松の雪下ろし 黒松への積雪が顕著ではなかったことから実施なし。 委託料 黒松剪定業務 256,542円				【事業費256,542円】	
	※ 執行率について 黒松の雪下ろし業務を実施しなかったため、委託料を減額補正した。					
自己評価	A					
評価理由	黒松の剪定を行い、適切な管理を行った。					
今後の取組	黒松の剪定は今後も定期的に行っていく。雪下ろしについては必要に応じて実施していく。					

事業名	52	文化賞等授与事業	(最重要項目③)【継続】			
予算	当初	367千円	決算	173千円	予算執行率	47.1%
事業計画	① 黒石市文化賞等授与式の開催 (2月)					
事業実績	① 黒石市文化賞等授与式の開催 (2月) 黒石市文化賞等受賞者審議会の報告に基づき、受賞者を決定し授与式を開催した。 文化功労賞1名、文化奨励賞 個人21名、団体1団体					

	<p style="text-align: right;"><b>【事業費 172,274円】</b></p> <p>委員報酬 23,000円</p> <p>時間外勤務手当 22,164円</p> <p>事業報償 80,190円</p> <p>費用弁償 259円</p> <p>消耗品費 20,657円</p> <p>印刷製本費 16,170円</p> <p>通信運搬費 9,834円</p> <p>※ 執行率について 受賞者数が想定よりも少なく、予算の支出が伴わなかったため。</p>
自己評価	A
評価理由	授与式を開催したことで、受賞者の励みとなった。また、市民の文化の意識高揚にもつながった。
今後の取組	継続して表彰を続けることで、市民の芸術文化活動への意欲の高揚を図っていく。

事業名	53	黒石少年少女合唱団育成事業	(最重要項目③)【継続】
予算	当初	453千円	決算 229千円 予算執行率 50.6%
事業計画	① 定期演奏会の開催（通常練習：週1回 特別練習：年4回） ② 入退団式の開催		
事業実績	① 定期演奏会の開催（通常練習：週1回 特別練習：年4回） 定期演奏会・特別練習 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 通常練習 20回（5月～3月） ② 入退団式の開催 入退団式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <p style="text-align: right;"><b>【事業費 228,148円】</b></p> <p>時間外勤務手当 89,860円</p> <p>事業報償 111,000円</p> <p>消耗品費 18,060円</p> <p>通信運搬費 9,228円</p> <p>※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期演奏会等が中止となり予算の支出が伴わなかったため。</p>		
自己評価	A		
評価理由	コロナ禍においても、感染症拡大防止対策を行い通常練習を実施できたことで、団員の技術向上が図られた。		

今後の取組	通常練習の回数を増やしながら、定期演奏及び特別練習が開催できるように取り組んでいく。また、新規団員確保のため市内小中学校へ周知していく。
-------	--

事業名	54	黒石市文化祭補助金事業	(最重要項目③)【継続】
予算	当初	893千円	決算 0千円 予算執行率 0%
事業計画	① 黒石市民文化祭開催に係る経費の一部を補助金として交付		
事業実績	① 黒石市民文化祭開催に係る経費の一部を補助金として未交付 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <div style="text-align: right;">【事業費 0円】</div> ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、黒石市民文化祭が中止となり 予算の支出が伴わなかったため。		
自己評価	—		
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
今後の取組	市民文化祭が開催できるよう、黒石文化協会への支援を継続していく。		

事業名	55	文化振興事業	(最重要項目③)【継続】
予算	当初	1,095千円	決算 3,143千円 予算執行率 287.0%
事業計画	① 文化振興の支援を円滑に進めるための事務処理を行う。		
事業実績	① 文化振興の支援を円滑に進めるための事務処理を行う。 文化振興の支援に関する事務費 <div style="text-align: right;">【事業費 3,142,791円】</div> 時間外勤務手当 54,471円 消耗品費 30,175円 文化振興基金積立金 3,058,145円 ※ 執行率について 教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金や山田栄一著作権料を 文化振興基金に積み立てたため。		
自己評価	A		
評価理由	本市の文化振興事業を円滑に進めていくことができた。		
今後の取組	継続して、文化振興事業を円滑に進めていく。		

事業名	56	黒石市子ども美術館（仮称）整備事業	(最重要項目③)【新規】
予算	当初	0千円	決算 0千円 予算執行率 0%

事業計画	① 旧黒石小学校を利活用し、市内小中高校のアート教育や、市民の芸術活動のきっかけづくり及び活躍できる場の環境整備を推進する。
事業実績	① 旧黒石小学校を利活用し、市内小中高校のアート教育や、市民の芸術活動のきっかけづくり及び活躍できる場の環境整備を推進する。 美術館の整備に係る県内の施設視察及び情報収集  【事業費 0円】
自己評価	A
評価理由	県内の美術施設を視察するとともに、美術館の運営に精通している有資格者から意見を伺ったことで、今後、美術館整備を進める上で、貴重な情報を得ることができた。
今後の取組	今後も、情報収集に努めながら、美術館整備に取り組んでいく。

事業名	57	スポーツ賞等授与事業	(最重要項目①)【継続】														
予算	当初	682千円	決算 437千円 予算執行率 64.1%														
事業計画	① 黒石市スポーツ賞等授与式の開催(2月)																
事業実績	① 黒石市スポーツ賞等授与式の開催(2月) 黒石市スポーツ賞等受賞者審議会の報告に基づき、受賞者を決定し授与式を開催した。 スポーツ賞63名、スポーツ奨励賞23名  <div style="text-align: right;">【事業費 436,034円】</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">委員報酬</td> <td style="text-align: right;">23,000円</td> </tr> <tr> <td>時間外勤務手当</td> <td style="text-align: right;">14,868円</td> </tr> <tr> <td>事業報償</td> <td style="text-align: right;">215,325円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">43,615円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">55,440円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">35,156円</td> </tr> <tr> <td>会場等借上料</td> <td style="text-align: right;">48,630円</td> </tr> </table> ※ 執行率について 受賞者数が想定よりも少なく、予算の支出が伴わなかったため。			委員報酬	23,000円	時間外勤務手当	14,868円	事業報償	215,325円	消耗品費	43,615円	印刷製本費	55,440円	通信運搬費	35,156円	会場等借上料	48,630円
委員報酬	23,000円																
時間外勤務手当	14,868円																
事業報償	215,325円																
消耗品費	43,615円																
印刷製本費	55,440円																
通信運搬費	35,156円																
会場等借上料	48,630円																
自己評価	A																
評価理由	授与式を開催したことで、受賞者の励みとなった。また、市民のスポーツの意識高揚にもつながった。																
今後の取組	継続して表彰を続けることで、市民のスポーツ活動への意欲の高揚を図っていく。																

事業名	58	文化財・景観資産めぐりウォーキング事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	21千円	決算	15千円	予算執行率	71.4%
事業計画	① 文化財・景観資産めぐりウォーキングの開催 6月～10月 (2回)					
事業実績	① 文化財・景観資産めぐりウォーキングの開催 6月実施 9名参加 10月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <div style="text-align: right;">【事業費 14,046円】</div> 時間外勤務手当 11,142円 消耗品費 2,904円					
自己評価	B					
評価理由	ウォーキングを楽しみながら、本市の文化財や景観資産に触れたことで、新たな黒石の魅力を再発見する機会となったが、参加者が定員を満たさなかった。					
今後の取組	事業を継続することで、本市の文化財や景観資産を広く周知し、多数の参加者を得られるように取り組んでいく。					

事業名	59	スポーツ教室事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	226千円	決算	211千円	予算執行率	93.4%
事業計画	① ソフトテニス教室の開催 2月～3月 (5回)					
事業実績	① ソフトテニス教室の開催 2月16日、3月2日、3月9日 (計3回) 延べ77名 <div style="text-align: right;">【事業費 210,948円】</div> 時間外勤務手当 63,242円 事業報償 90,000円 消耗品費 4,906円 会場等借上料 52,800円					
自己評価	A					
評価理由	コロナ禍の影響で、回数を減少して開催したが、多数の参加者から好評の声をいただいた。					
今後の取組	市民が、スポーツをとおして健康づくりができる機会を提供していく。					

事業名	60	スポーツ推進委員会事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	205千円	決算	171千円	予算執行率	83.4%
事業計画	① スポーツ推進委員の研修実施					

	② スポーツ推進委員による市内各種団体へのスポーツ・レクリエーションの実技指導
事業実績	① スポーツ推進委員の研修実施 6月26日 カローリング 41名 ② スポーツ推進委員による市内各種団体へのスポーツ・レクリエーションの実技指導 15団体、計23回（小学校、公民館等）597名 <div style="text-align: right;">【事業費 170,991円】</div> 時間外勤務手当 42,368円 事業報償 94,500円 消耗品費 2,640円 通信運搬費 1,583円 負担金 29,900円
自己評価	A
評価理由	市内の小学校及び公民館等から依頼があったスポーツ・レクリエーション実技指導に対応したことで、一市民スポーツ推進の一助となった。
今後の取組	市内の小学校及び市内の各種団体からスポーツ・レクリエーションの実技指導の依頼に対応するとともに、スポーツ推進委員の自己啓発のため、各種研修会へ参加を促していく。

事業名	61	青森県民駅伝競走大会事業	(最重要項目①)【継続】
予算	当初	433千円	決算 431千円 予算執行率 99.5%
事業計画	① 第30回青森県民駅伝競走大会への参加支援		
事業実績	① 第30回青森県民駅伝競走大会への参加支援 市の部8位 総合13位 <div style="text-align: right;">【事業費 430,893円】</div> 時間外勤務手当 47,893円 補助金 383,000円		
自己評価	A		
評価理由	若手選手を中心に大会へ参加し、市の部8位・総合13位の成績を収め、本市の陸上競技の中・長距離選手の育成につながった。		
今後の取組	継続して参加することで、大会当日に、本市の選手が素晴らしい成績を収められるよう、支援していく。		

事業名	62	学校施設開放事業	(最重要項目①)【継続】
-----	----	----------	--------------

予 算	当初	323千円	決算	270千円	予算執行率	83.6%
事業計画	① 市内6小中学校での学校施設開放の実施					
事業実績	① 市内6小中学校での学校施設開放の実施 利用団体数 48団体 利用者数 延べ29,218名 <div style="text-align: right;">【事業費 269,495 円】</div> 時間外勤務手当 5,787円 燃料費 74,075円 通信運搬費 6,703円 工事請負費 182,930円					
自己評価	A					
評価理由	令和4年10月から、新たに中郷中学校が学校施設開放校に加わったことで、市民のスポーツ活動の環境整備を図ることができた。					
今後の取組	継続して学校施設開放事業を実施することで、市民がスポーツ活動を行える環境整備に取り組んでいく。					

事業名	63	青森県民体育大会事業 (最重要項目①) 【継続】				
予 算	当初	2,401千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	① 第75回市町村対抗青森県民体育大会への出場支援					
事業実績	① 第75回市町村対抗青森県民体育大会への出場支援 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <div style="text-align: right;">【事業費 0円】</div> ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。					
自己評価	—					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
今後の取組	大会が開催された場合、本市の役員・選手団が素晴らしい成績を収められるよう、支援していく。					

事業名	64	スポーツ振興事業 (最重要項目①) 【継続】				
予 算	当初	467千円	決算	4,049千円	予算執行率	867.0%
事業計画	① スポーツ振興を推進するための事務処理や、スポーツ・レクリエーションの実技指導					
事業実績	① スポーツ振興を推進するための事務処理や、スポーツ・レクリエーション					

	<p>の実技指導</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業費 4,048,657 円】</b></p> <p>時間外勤務手当 150,772円</p> <p>消耗品費 42,775円</p> <p>燃料費 50,569円</p> <p>修繕料 59,246円</p> <p>通信運搬費 18,836円</p> <p>手数料 2,200円</p> <p>保険料 33,233円</p> <p>備品購入費 1,632,400円</p> <p>負担金 10,000円</p> <p>補助金 220,000円</p> <p>積立金 1,822,026円</p> <p>公課費 6,600円</p> <p>※ 執行率について 教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金を、スポーツ振興基金に積み立てたため。</p>
自己評価	A
評価理由	本市のスポーツ振興の事務処理や、スポーツ・レクリエーションの実技指導を円滑に進めることができた。
今後の取組	継続して、スポーツ振興の事務処理や、スポーツ・レクリエーションの実技指導を円滑に進めていく。

事業名	65	市民運動会事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	516千円	決算	16千円	予算執行率	3.1%
事業計画	① 市民運動会の開催（市内10地区対抗） 8月					
事業実績	<p>① 市民運動会の開催（市内10地区対抗） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p style="text-align: right;"><b>【事業費 15,442円】</b></p> <p>時間外勤務手当 13,322円</p> <p>通信運搬費 2,120円</p> <p>※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。</p>					
自己評価	—					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					

今後の取組	市民運動会の開催に向け、市内10地区協議会の協力をいただきながら、取り組んでいく。
-------	---

事業名	66	市体育施設指定管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	111,056千円	決算 111,056千円 予算執行率 100%
事業計画	① 指定管理制度を導入し、スポカルイン黒石・運動公園・スポーツ交流センター・武道場の適切な管理運営を行う。		
事業実績	<p>① 指定管理制度を導入し、スポカルイン黒石・運動公園・スポーツ交流センター・武道場の適切な管理運営を行う。</p> <p>(1) スポカルイン黒石</p> <p>合計利用者数：1,717件 71,071名</p> <p>○アリーナ：285件 21,991名</p> <p>○一般開放：99件 7,290名</p> <p>○会議室(大・中)：625件 12,453名</p> <p>○親子アリーナ：708件 7,190名</p> <p>○フィットネストレーニング室：19,605名</p> <p>○健康ウォーク：2,542名</p> <p>(2) 黒石運動公園</p> <p>合計利用者数：1,912件 33,136名</p> <p>○野球場：118件 6,131名</p> <p>○陸上競技場：69件 6,080名</p> <p>○庭球場：1,024件 9,194名</p> <p>○弓道場：615件 975名</p> <p>○運動広場：18件 1,197名</p> <p>○多目的芝生広場：26件 264名</p> <p>○プール：28日 7,564名</p> <p>○黒石小学校プール学習：14日 1,731名</p> <p>(3) スポーツ交流センター</p> <p>合計利用者数：1,867件 24,294名</p> <p>○アリーナ：1,302件 20,371名</p> <p>○音楽室：37件 155名</p> <p>○調理室：46件 289名</p> <p>○研修室：44件 316名</p> <p>○会議室：335件 2,674名</p> <p>○工作室：103件 489名</p> <p>(4) 武道場</p> <p>利用者数：270件 3,044名</p> <p style="text-align: right;">【事業費 111,056,000 円】</p>		

	委託料	111,056,000円
自己評価	A	
評価理由	指定管理者は、施設の維持管理業務を計画的に実施し、予算を有効に活用している。	
今後の取組	指定管理者と協議しながら、市民がスポーツに親しむ環境の整備を図っていく。	

事業名	67	スポカルイン黒石管理事業		(最重要項目②)【継続】
予算	当初	1,137千円	決算	4,769千円 予算執行率 419.4%
事業計画	① スポカルイン黒石の維持管理の運営			
事業実績	① スポカルイン黒石の維持管理の運営		【事業費 4,768,182円】	
		修繕料		1,075,800円
		委託料		759,836円
		AED借上料		89,046円
		工事請負費		2,843,500円
	※ 執行率について 事業実施のため、修繕料及び工事請負費を補正等で対応したため。			
自己評価	A			
評価理由	スポカルイン黒石の維持管理に必要な修繕や委託料等を実施したことで、施設の環境整備を図った。			
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図っていく。			

事業名	68	運動公園有料施設管理事業		(最重要項目②)【継続】
予算	当初	5,451千円	決算	5,268千円 予算執行率 96.6%
事業計画	① 運動公園有料施設の維持管理の運営			
事業実績	① 運動公園有料施設の維持管理の運営		【事業費 5,267,344円】	
		光熱水費		1,784,039円
		通信運搬費		67,014円
		委託料		3,252,345円
		AED借上料		89,046円
		備品購入費		74,900円

自己評価	A
評価理由	運動公園有料施設の維持管理に必要な修繕や警備保障等を実施したことで、施設の環境整備を図った。
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図っていく。

事業名	69	スポーツ交流センター管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	33,561千円	決算 29,113千円 予算執行率 86.7%
事業計画	① スポーツ交流センターの維持管理の運営		
事業実績	① スポーツ交流センターの維持管理の運営 <div style="text-align: right;"><b>【事業費 29,112,667円】</b></div> 光熱水費 554,844円 修繕料 935,000円 委託料 525,297円 AED借上料 89,046円 工事請負費 27,005,000円 原材料費 3,480円		
自己評価	A		
評価理由	スポーツ交流センターの維持管理に必要な工事や委託料等を実施したことで、施設の環境整備を図った。		
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図っていく。		

事業名	70	武道場管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	86千円	決算 84千円 予算執行率 97.7%
事業計画	① 武道場の維持管理の運営		
事業実績	① 武道場の維持管理の運営 <div style="text-align: right;"><b>【事業費 83,592円】</b></div> AED借上料 83,592円		
自己評価	A		
評価理由	武道場の維持管理に必要な借上料を実施したことで、施設の環境整備を図った。		
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図っていく。		

事業名	71	黒石市スポーツ推進計画策定事業 (最重要項目①) 【新規】		
予算	当初	481千円	決算	270千円 予算執行率 56.1%
事業計画	① 本市におけるスポーツ振興を図るため、第2期の黒石市スポーツ推進計画を策定する。			
事業実績	① 本市におけるスポーツ振興を図るため、第2期の黒石市スポーツ推進計画を策定する。 策定委員会開催 11月25日・12月21日・1月17日 計3回 <b>【事業費 269,323 円】</b> 委員報酬 78,000円 時間外勤務手当 24,809円 費用弁償 1,776円 消耗品費 17,971円 通信運搬費 146,767円 ※ 執行率について 計画書を直接配布することで、通信運搬費の経費削減に努めたため。			
自己評価	A			
評価理由	平成30年3月に策定した、本市のスポーツ推進のための現行計画の継続となる計画を策定することができた。			
今後の取組	計画に記載された4つの基本目標に基づき、市民がスポーツ活動をしやすい環境づくりに努めていく。			

事業名	72	第80回国民スポーツ大会バドミントン競技会事業 (最重要項目①) 【新規】		
予算	当初	561千円	決算	592千円 予算執行率 105.5%
事業計画	① 令和8年度に第80回国民スポーツ大会の開催が内定している。 本市ではバドミントン競技を予定しており、開催に向けて業務を推進するため準備委員会を設置する。			
事業実績	① 令和8年度に第80回国民スポーツ大会の開催が内定している。 本市ではバドミントン競技を予定しており、開催に向けて業務を推進するため準備委員会を設置する。 設立発起人会 7月28日 準備委員会設立総会・第1回常任委員会 11月18日 第2回常任委員会 2月9日 <b>【事業費 591,909 円】</b> 時間外勤務手当 47,982円 普通旅費 267,520円			

	消耗品費 通信運搬費 有料道路等使用料 負担金 補助金	9,988円 4,619円 21,400円 19,000円 221,400円
自己評価	A	
評価理由	令和8年度に、本県で国民スポーツ大会開催が内定し、本市ではバドミントン競技を予定しており、大会開催に向けての組織体制を整備することができた。	
今後の取組	令和8年度の国民スポーツ大会バドミントン競技の開催に向けて、総会及び常任委員会で重要な案件を審議していただき、その結果を基に、大会の開催に取り組んでいく。	

## 第4章 事務点検評価委員による意見（総評）

黒石市教育委員会事務点検評価委員長 中村 康

ここ数年の黒石市教育行政は、学校の統廃合を経て小中学校の新設、コロナ蔓延と、激変激動の期間であり、教育委員会、教職員の皆様も、大変苦勞されたと思います。何より、小中学生の子どもたちは、多くの制約を強いられる学校生活となり、そして地域住民のコミュニティー活動が制約され、ライフスタイルは大きく変化しました。

令和4年度事業分の、事務点検・評価の報告書では、ほとんどA評価「期待通り達成」で、とても素晴らしいと思います。また、B評価「更なる向上の余地」の事業が、今後より充実することで、これからの教育行政がより良くなる趨勢の現れだと思えます。大いに、期待いたします。

各事業の報告書を拝見するに当たり、「教育大綱の教育施策」に基づき実施した事業全ての検証を行い、その結果を踏まえて新たな最重要項目に対する取組の実績など総括した報告が述べられた議事録（R4年度第1回黒石教育総合会議R5・2・22）を拝見しました。大変ボリュームのある、内容の濃いものでした。計画期間が2019年～2023年3月と、4年間の終期を迎え、今後は現行の事業が、具体的に教育施策の中のどの目的を受けて行なっているのかをより明確にし、一方で施策を具現化する事業を、新たにつくらなければならないと思えます。

例えば、学校教職員の就業時間を是正し、部活動などの文化やスポーツを振興する役割が、学校中心から地域へ移行することについては、ぜひ行政がイニシアティブを持って、きちんとした道筋をつくり、受け皿を構築していただきたい。

課外活動こそ、子どもの心を育て、社会性を育むために、必要不可欠だと思います。しかし、学校での部活動が地域移行していくことで、同じ学校に通っていても、互いの課外活動を間近に見る機会が減り、一方でPTA活動の繋がりも、その一括りの保護者だけになりがちです。ひいては、顔見知りの少ない地元の地域活動に参加する機会が減少し、アフターコロナの人と人のつながりの希薄さに、ますます拍車をかけていくように思います。

地域任せではなく、行政が積極的にコミュニティーを牽引していかなければ、かつて人のつながりが強かった地方の良さが失われ、他人に無関心な都会の悪さだけが残るといった、魅力のない地方都市に変わっていくかもしれないと懸念します。

また、IT技術の発達と情報端末の普及により、室内に居ながらにして、多くの情報や娯楽を享受できることや、登下校にスクールバスを利用することで、子どもたちの運動不足や運動能力の低下をまねくことに対しても、何らかの施策が必要です。

義務教育課程は、学業だけではなく心や体を育てる大切な時期です。この時期の子どもたちの育成

は、10年、20年後のまちづくりの礎となります。公立の学校経営は、国がしっかり手綱を握り、県市町村が独自性を出すことは、大変困難であろうと思います。それでも、黒石の現状に則したきめ細かな方策を見つけ、より知恵を絞り、汗を流し、子どもたちの育成に、ひいては黒石の未来のために、御尽力下さいますようお願いいたします。

令和4年度事業もまた、新型コロナウイルス感染症による影響を受けながら、事業実施に取り組んだ成果の報告書となりました。

施策分野(1)最重要項目①として実施されている「特別支援教育支援員配置事業(小学校・中学校)」は、支援員が配置された学校では、学校生活や学習活動において特別な配慮を必要とする児童生徒に、生活上の介助及び学習活動等のサポートを行うことで、不安の軽減や学級経営の安定、教員の負担軽減につながっていると思います。

引き続き、特別支援教育支援員を配置し、特別な配慮を必要とする児童生徒に対する支援の一層の充実を図っていただきたいと考えています。

「教育相談・学習適応指導教室事業」は、教育相談員による児童生徒、保護者及び教職員を対象にした相談、不登校児童生徒に対する支援等のほか、中学校卒業後の生徒に対する相談も常時受け付け、様々な問題を抱えた児童生徒への対応が図られています。子どものニーズに合わせた「居場所」の確保が進む一方で、相談や支援を受けられない状況にある児童生徒が多く存在しているのも確かなようです。本事業の継続を望むとともに、今後、先進事例なども参考にしながら安心して相談できる環境の充実を期待します。

この事務点検及び評価は、市民に公表することを前提としています。報告書の内容と自己評価が市民の目に触れることを各職員が理解し、文言、根拠、表記方法などが市民の目線に立ったものであることを望みます。

全72事業のうち、評価対象となった67事業の自己評価は、おおむね適切であると考えます。昨年度の総評にも書きましたが、今後の課題として、自己評価の妥当性を検証するために、自己評価の信憑性を高める取組に期待したいと思います。

本年度の事務点検評価を拝見いたしました。新型コロナウイルス感染症による3年間の影響を受けたライフスタイルの変化や様々な問題を抱えた中での事務の執行過程においては、職員の創意工夫や熱意、地区や関係者の協力など相当の苦慮が想定できる事業が多々あったことを思い、自己評価については妥当であると認めます。ただ、いくつか感想を述べさせていただきます。

まずは「基金の管理」についてですが、現在教育委員会は8基金と多くの基金を所管しています。これはふるさと納税寄附金制度による影響があったと思いますが、まずは積立金の原資の内訳を明らかにすることをお願いします。また、基金による事業についてですが、ふるさと納税寄附金の主旨を考えると、なるべく早く活用するべきだと思います。財源を持つての自主事業に積極的に取り組んでいただきたいと考えます。

次に、インクルーシブ教育システム構築への取組について、日本人は民度が高いといわれていますが、その根底には学校教育、特に小学校における指導があると考えられます。「共生社会」の実現には多くの時間がかかると思いますが、誰もが他人を思いやる寛容な社会を、今の子どもたちが作り上げていけるようにしなければなりません。このためにも三年に限らず継続した実施を望むものであります。

令和4年度は、まだ新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け、思うように事業実施ができないことが多かった様です。それでも、令和5年度の実施に向けて継続していこうとする姿勢がよくわかりました。今後に期待いたします。